

事業概要 【おたる子育て応援デジタル化事業】

実施地域	北海道小樽市	事業費	29,716千円
実施主体	北海道小樽市	人口	108,525人 (R4.12末)
事業概要	<p>本事業は、子育て世代が安心できる保育環境を提供し、市民の利便性向上を図ることを目的に、AIチャットボットによる24時間365日の相談受付、AI入所選考システムの導入による選考期間を短縮、また、園児の登降園管理や保護者への連絡、保育日誌のデジタル化を通じて、通園する園児の安全確保や保護者への適切な情報提供を行う。</p>		
具体サービス	<p>①子育て相談AIチャットボット 子育て世代からの24時間365日の相談受付回答</p> <p>②AI入所選考システム導入による選考迅速化 保育所の入所申込み（月1回）に対する、入所選考におけるAIシステムを導入した作業の迅速化による申込者への早期対応等、市民サービスの向上を図るもの。</p> <p>③保育所業務のデジタル化 保育所と保護者間の連絡と登降園管理等のデジタル化</p> <p>【登降園管理】 ・QRコード等の読取りによる登降園管理 保護者へ情報共有</p> <p>【保護者連絡】 ・緊急連絡やお便り等の一斉配信 ・アプリによる欠席や遅刻の連絡</p> <p>【保育に関する計画・記録】 ・日々の活動や連絡帳など、「運動性」を重視した作成が可能</p>	<p>①AIチャットボット 住民 相談・問い合わせ → チャットボット AI → 市役所 相談・問い合わせ管理 チャットボット AI → 住民 回答</p> <p>②AIによる保育所入所選考 住民 入所申込 → 子育て支援課 基幹システム (データ登録, データ取込み, マッチング, AI分析) → 結果取込 → 結果通知 → 住民</p> <p>③保育所業務のデジタル化 保育士 記録・蓄積 → データベース (登降園管理, 保護者連絡, 日誌等作成) → 発信 → 保護者 適宜受信, 受信</p> <p>入所前 入所選考 入所後</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①AIチャットボットによる相談問い合わせ件数</p> <p>②入所選考事務処理削減時間</p> <p>③保護者アプリのダウンロード累計数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①入所待ち児童数の人数</p> <p>②選考にかかる入所施設の評価</p> <p>③AIチャットボット及び保育アプリの利用者満足度</p>	

事業概要 【デジタルの力を活用した子ども・子育て支援環境向上事業】

実施地域	北海道北見市	事業費	50,000千円
実施主体	北海道北見市	人口	112,906人（令和5年1月末）
事業概要	市立保育所（8か所）及び市立放課後児童クラブ（18か所）にデジタルの力を活用した業務支援システムを導入し、サービスによる職員（保育士及び放課後児童支援員）と保護者の間のコミュニケーションの円滑化と職員の業務効率化を実現させ、北海道北見市の子ども・子育て支援環境の向上を図る。		
具体サービス	<p>【登降管理の自動化】 職員が対面で紙に手書きしている登降管理を利用者に発行するQRコードを読み取ることで打刻しシステムに自動で登録する。 これまで登降に関する情報は施設でしか把握していなかったが、保護者用アプリを通じて共有することができる。</p> <p>【関係書類のデジタル化】 システムを介し利用者台帳や保育記録など関係書類をデジタル化する。 一元管理により転記の手間が省けるほか、職員間の効率的な情報共有ができる。</p> <p>【保護者連絡のスマート化】 保護者が主に電話で行っている欠席や早退等の連絡を保護者用アプリからできるようになり、システムで受付し、登録する。 保護者用アプリを介し職員が保護者と必要な連絡を随時行うことができるほか、緊急連絡やお便りの配信、アンケートなどを行うことができる。</p>	<p>※写真（株式会社コドモン提供）はイメージ</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】 ①保護者用アプリ利用率</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】 ①サービス利用満足度 ②保育士（正職員）の超過勤務削減時間</p>	

事業概要 【公立保育施設のICT導入事業】

実施地域	北海道名寄市	事業費	11,142千円
実施主体	北海道名寄市	人口	26,000人（2023.1月末）
事業概要	<p>従来の電話による出欠連絡が、スマートフォンを利用してできるようになることで、開園時間前でも連絡できるなど保護者の利便性が向上する。</p> <p>児童の登園・降園の管理や保育記録をデータで管理できるようにすることで保育士の業務負担の軽減が図られ子どもと向き合う時間が増え、保育の充実が図られる。</p>		
具体サービス	<p>【保育ICTシステム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者との連絡に関する機能 児童の欠席等の連絡を保護者がスマートフォンアプリからできるようになる。保育所からのお知らせがデータで配信されることで、いつでも確認・閲覧が可能となる。 園児の登園及び降園の管理に関する機能 登降園時に玄関に設置したタブレット端末にQRコード等で時間を打刻することで、通園状況の確認が容易となり、児童の見落とし防止につながる。 保育に関する計画・記録に関する機能 各児童の日々の発育・発達の状況など電子的に記録・蓄積することで、振り返りが容易となり子どもにとって保護者と連携したより良い保育につながる。 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 出欠連絡のアプリ使用割合 ② ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 利用満足度（保育施設利用者） ② ③ 	

事業概要 【保育所 I C T 導入事業】

実施地域	北海道砂川市	事業費	8,173千円
実施主体	北海道砂川市、株式会社コドモン	人口	15,967人
事業概要	<p>保育所 I C T システムの導入を図ることで、保護者と保育所の情報共有の遅滞解消と、保護者の利便性向上を図るものである。I C T の導入により、緊急連絡時などに一斉に正確な情報を伝達できるほか、保護者との情報共有もアプリをとおして行えるため、コロナ禍における、保護者の不安や孤立感の解消にもつながるものである。また、保育士の業務負担を軽減することで、子どもと向き合う時間を確保し、保育の質の向上に資するものである。</p>		
具体サービス	<p>【保育所 I C T システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 保育所からの連絡をアプリをとおして、迅速・正確に受け取ることができる。 • 園児の欠席や遅刻の連絡をアプリから行える。 • 日々の連絡帳のやり取りをアプリで行える。 • 園児の登降園管理を保護者のスマートフォンなどを活用して行える。 • これまで紙で発行していた、行事予定や給食献立などをアプリから確認できる。 • アプリの活用により、家族間で子どもの情報を共有できる。 • 園児の台帳をシステム管理することで、保育士間の情報共有をスムーズに行える。 	<p>保護者アプリ</p> <p>専用アプリで保護者連絡を確実化・効率化</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="background-color: #0099cc; color: white; padding: 5px; margin: 5px;">お知らせの受信</div> <div style="background-color: #0099cc; color: white; padding: 5px; margin: 5px;">欠席遅刻の連絡</div> <div style="background-color: #0099cc; color: white; padding: 5px; margin: 5px;">連絡帳</div> <div style="background-color: #0099cc; color: white; padding: 5px; margin: 5px;">アンケート</div> <div style="background-color: #0099cc; color: white; padding: 5px; margin: 5px;">動画視聴</div> <div style="background-color: #0099cc; color: white; padding: 5px; margin: 5px;">行事予定</div> <div style="background-color: #0099cc; color: white; padding: 5px; margin: 5px;">献立表</div> <div style="background-color: #0099cc; color: white; padding: 5px; margin: 5px;">写真購入</div> <div style="background-color: #0099cc; color: white; padding: 5px; margin: 5px;">登録情報の変更申請</div> </div> <p>プッシュ通知・既読確認</p> <p>迅速で抜け漏れのない情報配信体制を構築いただけます</p> <p>WEB版にも対応</p> <p>スマートフォンをお持ちでない保護者でも利用可能です</p>	
主な KPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者のうちシステムを利用している人の割合 ②保護者からの連絡のうちアプリの利用割合 ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者アンケートによる利用満足度 ② ③ 	

事業概要 【公立保育所ICT化推進事業】

実施地域	岩手県盛岡市	事業費	20,007千円
実施主体	岩手県盛岡市	人口	285,751人(2022/12/1)
事業概要	<p>幼児教育・保育の無償化や医療的ケア児の受け入れなど加速度的に多様化する保育需要の拡大に対し、公立保育所において保育業務ICT化を推進することで、保護者の利便性が向上することや、保育現場での業務負担が軽減されることにより、「保育」に専念する時間が生まれ、安定的かつ質の高い保育を提供し、児童の安全性の向上や保護者の満足度の向上等に資するもの。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>公立保育所における安定的かつ質の高い保育の提供を実現するため、保育業務 I C T 化を推進し、欠席連絡をアプリで行えるなど保護者の利便性向上や職員の業務負担軽減が図られることで、削減された業務時間を保育に充てることができ、保育の充実が図られる。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハード費： 14,067千円（専用端末購入費、施設内ネットワーク環境整備費） ・ソフト費： 5,940千円（システム導入費） 合計： 20,007千円 	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> <div style="width: 45%;">  <p>パソコンが苦手だけど大丈夫？</p> <p>スマホ感覚のシンプル操作</p> <p>操作は、画面に並んだメニューアイコンをクリック(またはタッチ)していくだけのシンプルさ。パソコンが苦手な職員の方や先生も、スマートフォン感覚で直感的に使いこなせます。</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p>職員室でしか作業ができないの？</p> <p>パソコンでもタブレットでも</p> <p>複数台、同時に使用可能。玄関、保育ルームや職員室など、場所と時間を選ばずに自分のタイミングで作業ができます。音声入力機能を使えば、さらに効率的！</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%; margin-top: 20px;"> <div style="width: 45%;">  <p>大切な個人情報を扱うので、安全対策は必須</p> <p>万全のセキュリティ対策</p> <p>24時間365日体制の監視などにより、業界トップレベルの安全性と信頼性を確保しています。地震、台風、火災、洪水などの自然災害対策も万全。子どもたちと園の大切な情報を脅威から守ります。</p> </div> <div style="width: 45%; text-align: right;"> <p>ホームページ 資料ダウンロード</p> </div> </div> </div>	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保育や保護者との保育相談に充てた時間の増加数（時間/年） ②保護者用アプリのダウンロード数 ③アプリを活用したお便り等の通知数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①利便性や保育の質の向上が図られたと感じた保護者の割合 ② ③ 	

事業概要 【地域の児童家庭相談推進事業（音声通話認識システム導入）】

実施地域	宮城県	事業費	32,419千円
実施主体	宮城県	人口	2,259,413人
事業概要	<p>児童虐待の相談件数が増加し、相談内容も複雑化する中、児童相談所にAI音声認識サービスを実装して相談記録作成等の定型業務を効率化することにより、相談者に寄り添った面談・調査等や関係機関の連携支援など児童相談所の機能の強化を図る取組に充てる時間を増やし、地域や児童・家庭に対するきめ細かな援助を実現する。</p>		
具体サービス	<p>○児童相談所に電話の通話内容がリアルタイムでテキスト化される「AI音声認識サービス」を実装し、対応時間の削減や応答の質の向上につなげるほか、OJTによる若手職員の人材育成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通話内容がリアルタイムでテキストデータ化され、上司等と情報共有できるようになり、職員間の情報共有や相談記録の作成にかかっていた時間が削減できる。さらに、通話中に関連マニュアル等が自動表示されたり、難しい事案でも通話中に上司等の助言が得られるなど、応答時間の短縮や応答品質の向上が図られる。 ・また、電話相談の応答ノウハウ等が経験豊富な職員から若手職員に伝えられることで、業務スキル向上の機会となる。 <p>○定型業務等の削減により生み出された時間を、面談・調査や要保護児童対策地域協議会の運営支援等に充てることで、児童・家庭への専門的な援助や市町村の相談対応への援助、家庭や地域における児童養育支援活動、関係機関による一体的な援助活動等、児童相談所機能の強化を図り、地域や個々の児童・家庭へのきめ細かな援助を実現していく。</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①記録作成業務に係る年間削減時間合計 ②報告等業務に係る年間削減時間合計 ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①面接時間の増加時間合計 ②要保護児童対策地域協議会の運営支援回数の増加 ③ 	

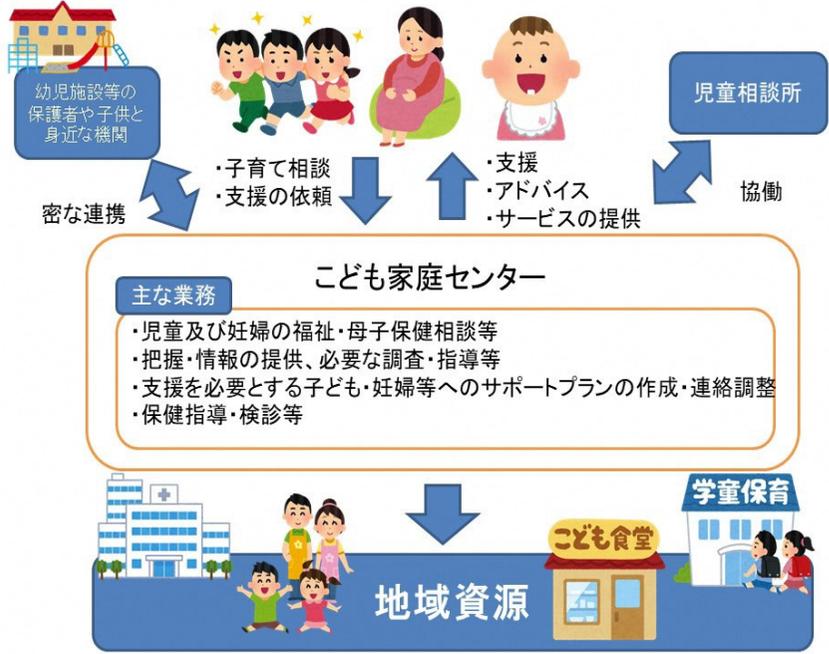
事業概要 【公立保育園・幼稚園 ICT化による保護者満足度向上事業】

実施地域	宮城県白石市	事業費	22,193千円
実施主体	宮城県白石市	人口	32,018人
事業概要	<p>保育園・幼稚園業務にICTを導入し、これまで紙で行っていたお便り等の電子データ配信や保護者との連絡方法をデジタル化することで保護者の利便性向上を図ります。また、登降園時の多角的な安全管理と、導入により生み出された時間の有効活用により、より一層、きめ細やかな保育と幼保小連携を深め、保育の質の向上による保護者の満足度向上に繋げるという将来像を描いています。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>主なICT導入機能</p> <p>【園児の登降園管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> これまで手書きだった登降園表を二次元バーコード読み取りにより、複数の職員で瞬時に園児の出欠状況を確認することで、子どもの安全対策に資することが可能。 <p>【保育に関する計画・記録】</p> <ul style="list-style-type: none"> これまで手書きだった保育事務をシステム化することにより、事務時間の減少と職員間の情報共有に伴う保育・教育の質の向上が可能。 <p>【保護者との連絡】</p> <ul style="list-style-type: none"> 連絡帳アプリの活用により、お便り等の電子配信や子どもの様子の情報共有が瞬時に可能になるなど、保護者の利便性向上が可能。 	<p>保育現場で役立つICTサービスをオールインワンで提供</p>	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①アプリ登録率 ②園の配付するお便り等の電子化率 ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者アンケートによる満足度 ② ③ 	

事業概要 【子育て情報共有サービス】

実施地域	山形県尾花沢市	事業費	2,799千円
実施主体	山形県尾花沢市	人口	13,981人
事業概要	<p>本市の少子化対策は、安心して出産・育児ができる環境整備が課題である。そのため、情報端末を介した相互連絡機能を有する保育業務支援システムを導入し、保護者と保育園のコミュニケーションを円滑化し、育児で悩む保護者の不安解消につなげる。また、子どもの登降園情報や園での様子を共有できる体制を構築し、保護者の安心感につなげる。一方、保育園では、システム利用による事務効率化で、子どもと向き合う時間を確保し、保育サービスの質向上を目指す。</p>		
具体サービス	<p>【子育て情報共有サービス】</p> <p>保育業務支援システムの導入により、保育園と保護者の新たな情報プラットフォームを確立する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォン等に「保護者アプリ」をダウンロードすることで、保護者は子どもの登降園情報や成長記録、園からの連絡をアプリで確認可能 ・出欠や遅刻の連絡もアプリを活用し簡素化 ・各種帳票作成をシステムで一元化し、省力化を図る 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者アプリのダウンロード累計数（50件） ②保護者アプリを介した出欠・遅刻の連絡割合（50%） ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①子ども情報共有サービスの満足度「満足」または「概ね満足」（60%） ② ③ 	

事業概要 【子ども育成支援総合相談システム整備事業】

実施地域	山形県高畠町全域	事業費	13,195千円
実施主体	山形県高畠町	人口	22,129人
事業概要	<p>児童福祉と母子保健の機能を合わせもつ「こども家庭センター」を設立し、地域資源・民間資源一体になった支援体制の構築・強化を図るために本システムを導入する。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【子ども育成支援総合相談システム】 <説明> 子ども家庭全般・要支援児童・妊産婦等への支援にかかる相談受付・情報連携・アセスメント支援プラン作成等を包括的にサポートする。 (町民側) ・同じ対応の提供(職員間での対応のバラツキを無くす。) (職員側) 児童相談(虐待等)、母子保健相談の情報を同じシステムで共有 ・会議等のスケジュールを管理。 ・虐待等の対応を記録。両部署で情報を共有。</p>	 <p>The diagram illustrates the 'Child Family Center' system. At the top, 'Childcare facilities' (幼児施設等) are linked to 'Parents and children' (保護者や子供と身近な機関) via 'Close cooperation' (密な連携). This leads to 'Child family center' (こども家庭センター) with 'Main tasks' (主な業務) including childcare consultation, information provision, and support plan creation. The center is supported by 'Community resources' (地域資源) such as 'Childcare' (学童保育) and 'Child dining hall' (こども食堂). The center also provides 'Support and advice' (支援・アドバイス) and 'Service provision' (サービスの提供) to 'Child consultation office' (児童相談所) through 'Collaboration' (協働).</p>	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標 (活動指標)】 ①本システムに登録した人数</p>	<p>【アウトカム指標 (成果指標)】 ①本システム登録者に対する支援に関する満足度</p>	

事業概要 【子ども連絡網デジタル化整備事業】

実施地域	山形県高島町全域	事業費	1,058千円
実施主体	山形県高島町	人口	22,129人
事業概要	<p>保護者と子どもに関わる者との相互連絡手段のデジタル化を図る。 現在、保護者への一方向（配信のみ）の連絡手段のため、災害発生時における子どもの安否確認できるものではないため、双方向のやりとりのできるサービスの構築が求められている。その他、各施設においてアプリを使っての資料のやりとりや、欠席・遅刻連絡のやりとり、コロナ禍における健康チェック等のデジタル化を進める。 また、施設職員の業務改善と働き方改革も推進する。</p>		
具体サービス	<p>【子ども連絡網デジタルサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・双方向性のある連絡手段の確立 ・アプリを使っての資料のやりとり ・欠席・遅刻届け ・安否確認、アンケート ・健康チェック（体温報告） ・打刻による入退室の管理 	 <p>できること</p> <ul style="list-style-type: none"> メッセージの送信 アンケート 欠席・遅刻届け 資料配布 安否確認 健康チェック（検温報告） 	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①サービスへの登録率 ②各種機能の利用回数 ③連絡手段として利用した利用率 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①サービス利用者（保護者）の満足度 	

事業概要 【認可保育施設等に対する補助金給付システムの導入】

実施地域	福島県郡山市	事業費	8,272千円
実施主体	福島県郡山市	人口	314,719人
事業概要	<p>子ども子育て支援法の確認を受けた認可保育施設等に補助金を交付する事務について、オンラインで申請等が可能なシステム化を行い、職員、補助金交付施設双方の事務の効率化を図ることにより、保育に専念できる時間の創出及び市民サービスの向上を図る。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【施設型等給付費関連システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ LGWAN-ASPサービスの利用 		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①システムの利用施設数 ② ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①事業者、職員の申請に対する削減時間 ② ③ 	

事業概要 【子どもたちの見守り体制充実化事業】

実施地域	福島県川俣町	事業費	5,995千円
実施主体	福島県川俣町	人口	11,395人
事業概要	子どもたちの安全の確保と子育て支援環境の充実を図るため、小学生を対象に日常的な行動経路の施設等ごとに子どもたち自身がチェックインした情報を保護者等に届けるサービスを提供する		
<p>具体サービス</p> <p>【子ども見守り通知サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの動線上にある拠点等を通じたことをメール等でお知らせするサービス 			
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①見守り通知サービスへの登録者の割合</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①通知サービスに対する満足度評価の平均値</p>	

事業概要 【子育て支援アプリ利用環境整備支援事業】

実施地域	福島県玉川村	事業費	15,363千円
実施主体	福島県玉川村	人口	6,421人
事業概要	<p>村内の認定こども園等を利用している保護者への子育て支援アプリの導入により、登園や退園の時間把握や、子どもの保育記録等をデジタル化することによる情報の共有、スクールバスへの置き去り防止策等を図るとともに、更には、子どもたちの保育の様子をリアルタイムで届けるサービスや保育者のシフト管理、帳票管理、給食管理等を実施し効率化に寄与する。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【コードモンシステム利用サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォンアプリ利用101人以上（利用者数） ・保育管理者サービス ・毎日の登園記録・毎月の保育料計算・写真販売・保護者からの電話連絡・園児情報の共有・保護者へのお便り通知など <p>【システム導入環境整備Wi-Fi導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Wi-Fi環境整備 ・システム導入など <p>【園側端末導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ipad15台の導入 	 	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①コードモン利用者数 ②サービス導入施設数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①子どもの教育環境に関する満足度 ②保育・子育て環境に関する満足度 ③コードモンサービスの満足度 	

事業概要 【保護者満足度アップ・子育て環境向上事業】

実施地域	群馬県安中市	事業費	2,274千円
実施主体	群馬県 安中市立原市保育園、安中市立まついだ保育園	人口	55,353人
事業概要	<p>安中市では豊かな自然の恵みを楽しみながら出産・育児を応援する環境づくりを進めています。地域の自然を活かす取り組みと共にデジタル技術を活用し、保護者の利便性、安心感や満足度を高め、更なる子育て環境の向上を目指したいと考えています。また、公立保育園としてデジタル化への取り組みを推進し広報することで、安中市全体のデジタル化による子育て環境の向上及び保育の質の向上を図りたいと思います。</p>		
具体サービス	<p>1.保育の見える化 保護者は我が子の成長の軌跡や園での様子を手元のスマートフォンでいつでも手軽に見ることができます。</p> <p>2.保育のペーパーレス化 保護者は、連絡帳やお便りを一括確認でき、出欠や遅刻の連絡を曜日や時間帯に関係なくワンタッチ申請できます。</p> <p>3.保育の業務省力化 登降園管理・出欠連絡のデジタル化により情報伝達時間を削減、また、連絡帳・月間計画や日誌作成時間の削減により子どもと向き合う時間と保育士の心のゆとりの確保ができます。</p>	<p>保護者満足度アップ・子育て環境向上事業</p> <p>ICT活用で保育が変わる</p> <p>ICT活用で子育てが変わる</p> 	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①保護者との連絡帳の利用割合 ②保育園等から配布するお便り類の電子化 ③欠席等連絡の内アプリの利用割合</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①保護者満足度アップ・子育て環境向上アンケート ②安中市の子育て環境に対する満足度アンケート ③</p>	

事業概要 【音声分析・モニタリングシステム導入事業】

実施地域	埼玉県本庄市	事業費	5,080千円								
実施主体	埼玉県本庄市	人口	77,575人								
事業概要	<p>本市において発生した5歳児虐待死の事案を受け、子ども家庭支援及び児童虐待防止に対するこれまで以上の取り組みが求められています。そこで、AIを活用した音声分析・モニタリングシステムを導入することにより、相談対応の効率化、正確な情報共有の体制を整えます。また、モニタリングにより職員間の連携を促進することで相談の質を高め、児童虐待の防止を図ります。</p>										
具体サービス	<p>音声分析機能 電話相談等において、AIを活用した音声認識により通話音声をリアルタイムにテキスト変換して記録します。テキスト化により通話中に発せられた虐待事例に頻出するキーワード等を分析することが可能となります。</p> <p>モニタリング機能 電話相談等において、要注意としているキーワードが発せられた場合に、システムから注意喚起を行います。また、重大事案に関しては別端末から通話ログのモニタリングを行うことができます。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>機能名</th> <th>機能概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会話の自動テキスト化機能</td> <td>相談時の音声情報をリアルタイムにテキスト化する。</td> </tr> <tr> <td>職員支援ガイダンス表示機能</td> <td>相談者の状況に応じた福祉サービス等の情報やヒアリングすべき内容をシステム画面上にガイダンス表示する。</td> </tr> <tr> <td>相談内容のモニタリング機能</td> <td>相談時に要注意としているキーワードが検出された場合にシステムから注意喚起を表示する。また、重大事案に関しては別端末から通話ログのモニタリングとフォローが可能となる。</td> </tr> </tbody> </table>		機能名	機能概要	会話の自動テキスト化機能	相談時の音声情報をリアルタイムにテキスト化する。	職員支援ガイダンス表示機能	相談者の状況に応じた福祉サービス等の情報やヒアリングすべき内容をシステム画面上にガイダンス表示する。	相談内容のモニタリング機能	相談時に要注意としているキーワードが検出された場合にシステムから注意喚起を表示する。また、重大事案に関しては別端末から通話ログのモニタリングとフォローが可能となる。
機能名	機能概要										
会話の自動テキスト化機能	相談時の音声情報をリアルタイムにテキスト化する。										
職員支援ガイダンス表示機能	相談者の状況に応じた福祉サービス等の情報やヒアリングすべき内容をシステム画面上にガイダンス表示する。										
相談内容のモニタリング機能	相談時に要注意としているキーワードが検出された場合にシステムから注意喚起を表示する。また、重大事案に関しては別端末から通話ログのモニタリングとフォローが可能となる。										
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①音声分析・モニタリングシステムを相談に用いた件数 ②本庄市要保護児童対策地域協議会開催件数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①児童虐待重大事案の発生件数 ②音声分析・モニタリングシステムにより削減できた作業時間</p>									

事業概要 【公立保育所 I C T 導入事業】

実施地域	埼玉県白岡市	事業費	27,797千円
実施主体	埼玉県白岡市	人口	52,769人
事業概要	核家族化の進展等に伴う、子育てに負担感を抱える家庭の増加や共働き家庭の増加に伴う、保育所の役割強化に対応し、保育士の事務負担の軽減を図るため、公立保育所への I C T システム（保育園の業務管理システム、タブレット端末）の導入を推進し、保育の質の向上を目指す。		
<p>具体サービス</p> <p>【こども施設向けICTサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 登降園記録 延長保育料計算 健康状態等の園児情報の共有 指導案作成、保育ドキュメンテーション シフト管理 緊急連絡 お便り配信 行事予定表作成 <p>【対象保育施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> 西保育所 千駄野保育所 高岩保育所 	<p>こども施設向けICT支援ツール CoDMON</p> <p>① 登降園管理 QRコードを使うと登降園時間を自動＆非接触で記録、出席簿をペーパーレス化 →感染症対策＆手書きによる手間を軽減</p> <p>② 日誌・指導案など帳票作成 必要な帳票や、指導計画等をシステム上で作成 →帳票作成を効率化し業務負担を軽減</p> <p>③ 保護者とのコミュニケーション 保護者スマートフォン等のアプリからいつでも連絡 →保護者・職員のスムーズな連絡やりとり実現</p> <p>こどもと接する時間の確保、保育の質向上 保育士や先生の働き方改革</p> <p>※保育所の I C T による支援システムのイメージです。</p>		
<p>主な KPI</p> <p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① アプリのダウンロード累計数 ② アプリを使用した保護者との通信回数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① サービスの満足度 ② 保護者アンケートによる保育所に関する満足度 		

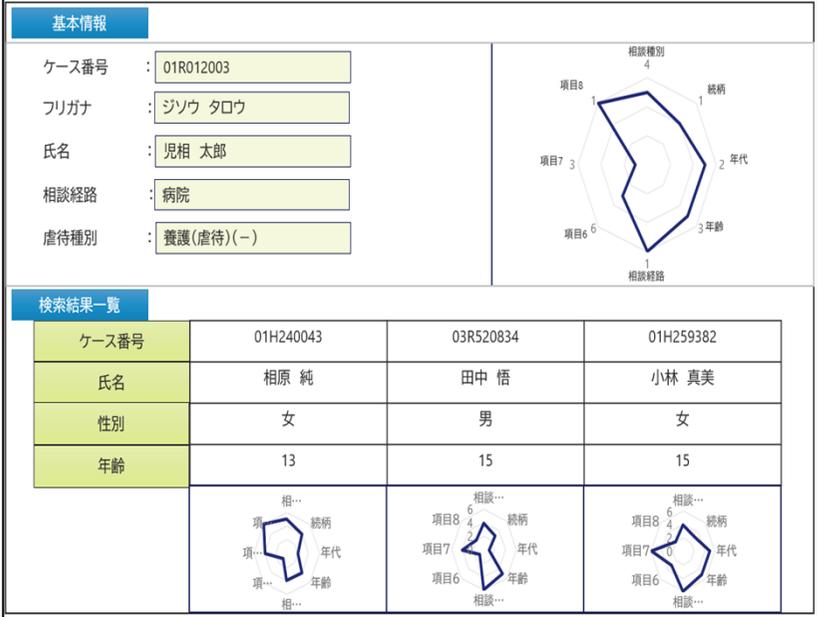
事業概要 【認可保育所等運営支援システム構築事業】

実施地域	埼玉県三芳町	事業費	2,557千円
実施主体	埼玉県三芳町、三芳町内認可保育所等	人口	37,760人
事業概要	<p>官民の保育施設が質の高い子育て支援を行うために、施設の連携により保育サービスの水準を上げていくことが必要となることから、施設と行政における請求/審査・給付計算に関わる業務の一元化を図るシステムを導入し、双方において正確性の徹底と業務負担の低減を図るとともに、情報共有機能やコミュニケーション機能により運営アドバイスや研修等のスキルアップ情報を提供する。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【認可保育所等運営支援システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 請求/審査・給付計算に関わる業務の一元化 ダッシュボード機能、コミュニケーション機能の構築 		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> システム導入施設数 認可保育所等運営支援システムを用いた給付申請件数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> システム導入に伴う給付業務にかかる時間の削減率 保育サービスに対する満足度 	

事業概要 【町立保育園ICTシステム事業】

実施地域	埼玉県川島町	事業費	3,272千円
実施主体	埼玉県川島町	人口	19,188人
事業概要	<p>町内の保育園において、保護者が行う欠席・遅刻等連絡や保育園からの緊急連絡などが、基本電話や紙に依っており、それらの対応に手間や時間がかかっている。</p> <p>そこで、保護者－保育園間のやり取りをインターネットアプリで完結できるようなICTシステムの導入を行い、保護者の利便性向上と、保育士の業務効率化を実現する。</p> <p>またデジタルネイティブ世代に、行政サービスのデジタル化を肌で感じてもらうことで、町内DXの底上げを図る。</p>		
具体サービス	<p>【保育支援システム コドモン】</p> <p>保育ICTシステムにより、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園児の登園・降園の管理 ・アプリ内で保護者－保育園間の連絡（欠席遅刻連絡・お知らせ配信・緊急連絡等） ・保育日誌等保育に関する計画記録の作成 ・ファイル共有による園内の情報共有 ・保護者アンケート 等 <p>を、インターネットアプリ上で行う。</p>	 <p>入退室・勤怠時刻の管理 入退室時間を管理・集計する員数を軽減</p> <p>保護者との連絡 重要な連絡を確実に保護者に届けられる</p> <p>様票書類の管理 転記や承認作業の時間を削減</p> <p>請求管理機能 毎月大変な計算・集計や現金管理も簡単に</p> 	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①利用保護者数の増加 ②事務にかかる時間を削減 保育にかかる時間を増加 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者の保育園に対する満足度向上 ②保護者の利便性向上 	

事業概要 【ICTを活用した児童相談所業務改善事業】

実施地域	千葉県内の児童相談所（千葉市内の児童相談所を除く）	事業費	10,100千円																
実施主体	千葉県、株式会社ソフテム	人口	6,275,174人																
事業概要	<p>児童相談所で使用されている児童相談所支援システムのデータベース内に分散している児童情報、相談情報、支援情報等をAIエンジンにまとめるとともに、高精度の類似事例の検索機能を追加する。児童に関する相談対応や、一時保護等の対応に係る判断の補助として活用することで、児童相談所業務の効率化や、若手職員の負担軽減・育成を図るとともに、児童及び児童に関わる県民の福祉増進を実現する。</p>																		
<p>具体サービス</p>	<p>【類似事例の高精度検索機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 千葉県内の児童相談所（千葉市内の児童相談所を除く）で使用されている「児童相談所業務支援システム」に上記機能を追加する。 類似と判定された根拠を「類似要因」に示し、それを数値化した結果をチャートとして視覚的に分かりやすく表示する。 	 <p>基本情報</p> <p>ケース番号 : 01R012003 フリガナ : ジソウ タロウ 氏名 : 児相 太郎 相談経路 : 病院 虐待種別 : 養護(虐待)(-)</p> <p>検索結果一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ケース番号</th> <th>01H240043</th> <th>03R520834</th> <th>01H259382</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>氏名</td> <td>相原 純</td> <td>田中 悟</td> <td>小林 真美</td> </tr> <tr> <td>性別</td> <td>女</td> <td>男</td> <td>女</td> </tr> <tr> <td>年齢</td> <td>13</td> <td>15</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>		ケース番号	01H240043	03R520834	01H259382	氏名	相原 純	田中 悟	小林 真美	性別	女	男	女	年齢	13	15	15
ケース番号	01H240043	03R520834	01H259382																
氏名	相原 純	田中 悟	小林 真美																
性別	女	男	女																
年齢	13	15	15																
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①類似事例検索機能使用件数 ②虐待等相談受付件数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①県の児童相談所（千葉市児童相談所を除く）での児童虐待相談対応件数 ②児童虐待による死亡事例件数 																	

事業概要 【保育業務のICT化による保育環境の向上】

実施地域	千葉県銚子市	事業費	14,794千円
実施主体	千葉県銚子市	人口	57,589 (R4.1.1)
事業概要	<p>公立保育所3か所へ「保育業務支援システム」を導入してICT化を進め、保護者と保育所双方の利便性を高める。保育士の負担の軽減と働きやすい環境を実現することにより、保育の質の向上を図る。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【保育所業務支援システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者連絡アプリの活用による欠席や遅刻の連絡、お便りの配信、緊急連絡等 園児の登園及び降園の管理 保育に関する計画、記録 システムを利用するためのWi-Fi環境の整備 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 導入施設数 保護者連絡アプリを利用した連絡回数 保育業務支援システムの導入業務数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 保護者連絡アプリの利用率 システム利用満足度 保護者連絡アプリ利用満足度 	

事業概要 【区立保育園・子供園向け I C Tシステム導入事業】

実施地域	杉並区	事業費	22,803千円
実施主体	杉並区	人口	571,157人 (令和4年12月1日現在)
事業概要	<p>杉並区デジタル化推進計画に基づき、区立保育園・子供園等に、スマートフォン等から連絡帳の閲覧・更新や欠席・遅刻の連絡ができるアプリケーションを導入し、在園児保護者の利便性向上を図る。加えて、登降園時間の自動記録化による出欠簿の廃止や各種指導計画・記録、日誌等の作成の効率化により職員負担を軽減し、これまで以上に保育士が子どもとかわる時間を確保することで、保育の質の向上につなげる。</p>		
具体サービス	<p>【保育園等向け I C Tサービス】 保護者及び園職員が、システム内にて下記の主なサービス・業務等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●保護者連絡 欠席・遅刻等の連絡やお便り配信、緊急連絡等 ●登降園管理 画面タッチやQRコード読取等による登降園時間の自動記録、在園児管理 ●帳票等 連絡帳や指導計画等、各種帳票のデジタル化 ●発育・健康管理 午睡チェックやトイレチェック、身体測定の記録 	<pre> graph LR A[区立保育園・子供園] -- "お便り配信、連絡帳など" --> B[保護者] B -- "欠席・遅刻連絡、連絡帳など" --> A </pre>	
主な KPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①欠席・遅刻等連絡のアプリケーション利用割合 ②お便りや連絡帳のデジタル化移行割合 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者アンケートによる満足度 ②職員超勤時間 	

事業概要 【保育所等利用調整AI導入事業】

実施地域	東京都北区	事業費	11,585千円
実施主体	東京都北区	人口	354,110人
事業概要	<p>保育所等の利用調整にAIマッチングシステムを導入することで、結果通知の早期化を実現する。本事業により確保した人的資源は、相談体制の充実、利用調整制度の検討等に充て、区民サービスの向上を図る。また、結果通知の早期化によって保護者の円滑な復職を支援する。</p>		
具体サービス	<p>【保育所等利用調整AIシステム】 申請情報や施設情報をもとにAIによって、最適な利用調整結果（より多くの児童がより希望の高い施設に入所する状態）を高速で導き出す。 AIを導入せず、保護者の求める早期結果公表を実現する場合、保護者要望（きょうだい同時入所時の条件や希望施設数等）に制約を設けて選考を簡素化する必要があるが、AIによる選考過程に人が介入できる協調型AIシステムを導入することで、きめ細やかで丁寧な利用調整サービスを維持しつつ、早期結果公表を実現する。</p>	<p>現状 職員が複雑な選考を紙資料をもとに実施</p> <p>結果公表まで2カ月超</p> <p>AI導入後</p> <p>短縮</p> <p>円滑な復職調整が可能</p> <p>AIと職員の協働により早期公表を実現</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】 ①利用調整に要する事務処理削減時間（年間） ②申請から結果通知までに要する日数の短縮</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】 ①相談体制の充実・より良い選考制度の検討など区民サービスの向上 ②復職調整の早期化による保護者の満足度向上</p>	

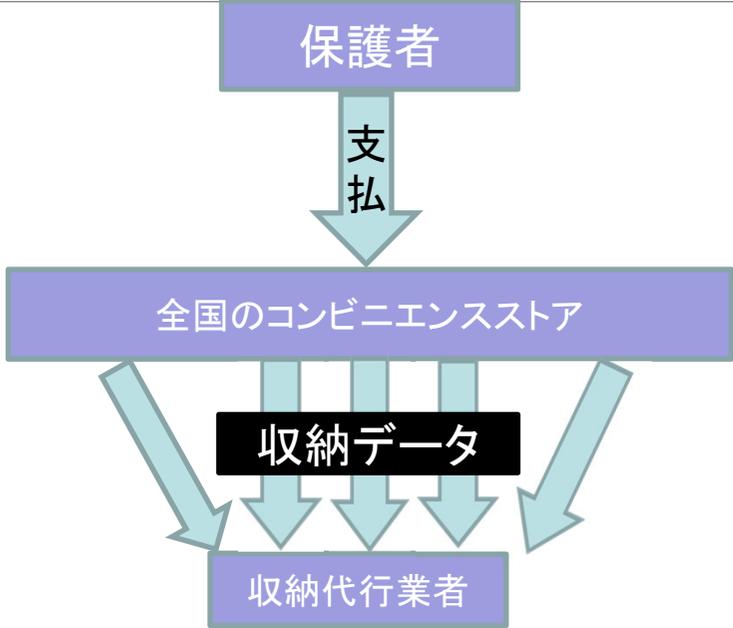
事業概要 【クラウドサービスを活用した子ども見守り情報共有】

実施地域	東京都板橋区	事業費	2,708千円
実施主体	東京都板橋区	人口	567,214人
事業概要	<p>区の子ども家庭総合支援センターでは、子ども・家庭の安心安全な暮らしを守る上で関係機関との情報連携が不可欠である。現在、約330の関係機関とファイルサーバや電話、メール、FAXを用いて個別のやり取りを行っている為、情報収集や調整に時間を要し、対応速度やサービス品質の向上を阻害する要因となっている。この課題の解決に向け、業務アプリ構築クラウドサービスの活用により円滑な情報連携が可能な環境を整備する。</p>		
具体サービス	<p>【クラウドサービスを活用した子ども見守り情報共有】</p> <ul style="list-style-type: none"> 区の子ども家庭総合支援センター（児童相談所）が幼稚園、保育園、小・中学校、高等学校など約330の関係機関との間で実施している情報共有業務をクラウドサービス上で行う 関係機関の担当者がフォームを利用し、クラウドサービスに情報を直接入力できるようにすることで、電話で行っている各関係機関からのヒアリング業務を軽減させる RPAツールを利用してクラウドサービスと既存の児童相談業務システム（以下、業務システム）のデータ連携を行うことで、手動で行っている入力業務や帳票出力業務を削減する 	<p>The diagram illustrates the information sharing process. At the top, '学校' (School) and '保育園 / 幼稚園' (Kindergarten / Nursery) are connected to a central 'クラウドサービス' (Cloud Service) box via '情報共有' (Information Sharing) arrows. The cloud service box contains a cloud icon and lists '出欠状況' (Absence status) and '経過記録' (Progress records) etc. Below the cloud service, a '子ども家庭総合支援センター (児童相談所)' (Child Support Center / Child Welfare Office) is connected to the cloud service via another '情報共有' arrow. To the right, '区民・関係機関' (Residents / Related Organizations) are connected to the child support center via a '相談' (Consultation) arrow.</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> クラウドサービス、RPAツールの活用により削減した作業時間 クラウドサービスで情報連携可能な組織数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 職員の高付加価値業務へのシフト クラウドサービス利用者の満足度 	

事業概要 【公立保育園・公立学童保育クラブ業務支援システム導入事業】

実施地域	東京都 葛飾区	事業費	27,131千円
実施主体	東京都 葛飾区	人口	464,175人 (令和5年1月1日現在)
事業概要	公設公営保育所及び公立学童保育クラブへのICTを活用した業務支援システムの導入を行い、保護者負担の軽減及び業務効率化によって職員が従来事務処理に要していた時間を子ども・保護者との関わる時間に充てることによって、保育サービスの充実を図る。		
具体サービス	<p>【保育園業務支援システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登降園管理機能（欠席・遅刻連絡を含む） ・連絡帳機能 ・健康管理機能 ・お知らせ配信機能 ・指導計画・日誌等帳票作成機能 <p>【学童保育クラブ業務支援システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登退所管理機能（欠席・遅刻連絡を含む） ・連絡帳機能 ・お知らせ配信機能 	<p>＜サービスイメージ＞</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①登降園（登退所）管理機能の利用率 ②連絡帳機能の利用率 ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①登降園（登退所）機能におけるサービス満足度 ②連絡帳機能におけるサービス満足度 ③ 	

事業概要 【保育料等のコンビニ収納】

実施地域	神奈川県横浜市	事業費	50,000千円(税込)
実施主体	横浜市、日本電気株式会社	人口	3,756,022人
事業概要	<p>保育料等（保育料、市立保育所延長保育料、市立保育所食事提供費(主食費+副食費)、母子父子寡婦福祉資金の償還金）においてコンビニ収納を導入し、保護者の利便性向上と未納額の縮減を図ります。</p>		
具体サービス	<p>【コンビニ収納】 保育料等について、全国の主要コンビニ事業者での取扱いによるコンビニ収納を開始。 コンビニエンスストアのほとんどの店舗は、24時間365日営業しており、金融機関窓口が近くにない地域にもあり、店舗数も多い。よって、納付の時間帯のみならず、地域的にも従来の金融機関窓口のみでの納付に比べ、利便性が飛躍的に向上する。</p>	 <pre> graph TD A[保護者] -- 支払 --> B[全国のコンビニエンスストア] B --> C[収納データ] C --> D[収納代行業者] </pre>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 保育料の納付書払い分のコンビニ納付利用率 ② 償還金の納付書払い分のコンビニ納付利用率 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 保育料の納付書払い分の納期内納付率 ② 保育料の納付方法の拡充要望の件数 ③ 償還金の納付方法の拡充要望の件数 	

事業概要 【給付費等クラウド申請事務事業】

実施地域	神奈川県平塚市	事業費	13,481千円
実施主体	神奈川県平塚市、民間保育所	人口	256,122人 (R4.12.1)
事業概要	<p>民間保育所は運営に必要な毎月の給付費等を受け取るため、市への申請事務に多大な時間を要しており、クラウド上で自治体と民間保育所がデータを共有し、電子的に申請・承認ができるシステムが必要とされている。給付費等申請クラウドシステムを導入することで、作業時間を短縮し、民間保育所に勤務する保育士の事務負担の軽減を図るとともに、保育の質の向上を図る。</p>		
具体サービス	<p>【給付費等申請クラウドシステム】 民間保育所と市が共通の画面を用いて給付申請事務を行う。 これにより独自のExcelや紙の報告様式が不要。複数ある申請事務をひとまとめにして事務が可能。 申請内容の確認等、自治体とのやりとりがスムーズ。 →<u>事務に係る作業時間が削減</u></p> <p>加算シミュレーション機能により保育士配置等による給付費の試算が可能 →<u>民間保育所が今後の運営方針を検討することが可能</u></p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】 ①給付費等クラウド申請サービスを利用する保育所の数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】 ①給付費等クラウド申請サービスの満足度 ②事務量の作業時間数の削減率</p>	<p>システム概要</p> <p>クラウド上で自治体・保育所等施設を結び、同一のデータを確認しながら給付請求書を作成するシステムです。</p>

事業概要 【児童相談所業務デジタル化推進事業】

実施地域	新潟県	事業費	45,661千円 (200,000千円以内)
実施主体	新潟県	人口	2,188,469人
事業概要	<p>児童虐待相談件数の増加に代表される課題から、児童相談所の機能強化、社会的養護下における児童の自立支援の強化等が求められている。県内児童相談所間で情報共有が可能な相談支援システムの構築により、困難を抱える子どもや保護者等に対して、データの蓄積及び共有化に基づく適切な相談援助や、一時保護事案への迅速な対応など、児童相談所業務のデジタル化を推進することで、子どもの安全で安心な生活を確保する。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【児童相談所システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童相談所で扱う相談支援業務を一括管理 Web上でのシステム構築、モバイルPCの活用により、リアルタイムな情報共有や相談受付を可能とする 一連の相談支援業務をデジタル化、システム管理することにより、子どもや家族に対して、データの蓄積及び共有化に基づく適切な相談支援を提供する 転居事例、夜間休日の相談、一時保護等における対応の迅速化、児童相談所間の確実かつ迅速な情報共有と連携を可能とする 職員の業務負担を軽減するとともに、リモートワークなど柔軟な働き方を可能とする 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①児童相談所職員の相談援助活動数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①支援対象児童の満足度</p>	

事業概要 【子育てを応援するまちづくり事業（デジタルパスポートによる地域事業者と共に歩む妊娠・子育て支援）】

実施地域	新潟県新潟市	事業費	40,000千円
実施主体	新潟県新潟市、民間事業者（公募により決定）	人口	774,380（R4.12.1現在）
事業概要	<p>現在、紙で発行している「にいがたっ子すこやかパスポート」のデジタル化を実現することで、現在740の協賛店と共に、様々な子育て支援施策を実行可能とするサービスプラットフォームを整備する。デジタル化により、行政と地域事業者が連携して、妊娠・子育て世代をスマートに応援・支援する「子育てを地域社会全体で応援するまちづくり」を実現する。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>現在、紙で発行中の「にいがたっ子すこやかパスポート※」のデジタルパスポート化（スマホアプリ化）を実現。</p> <p>協賛店740店舗および地域横断（聖籠町・田上町・新発田市・胎内市・加茂市（R5.4～参加））協賛店での利用も可能に。</p> <p>さらに、デジタルを活用した、様々な子育て支援策を、行政と地域事業者にて連携して企画し機動的な実行にも活用できるように基盤を整備する。</p> <p>【「にいがたっ子すこやかパスポート」のデジタルパスポート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一定程度普及しているスマホアプリに機能追加 ・アプリ運営事業者から公募により決定 <p>【母子健康手帳アプリ・サービス連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「にいがた子育て応援アプリby母子モ」とのサービス連携 ・上記サービスを提供する母子モ（株）の事業参画 	<p>※新潟市が、中学3年生までの子がいる世帯に、「にいがたっ子すこやかパスポート」と称した紙カードを年度毎に発行する。</p> <p>740店舗もの協賛店において、当該カードを提示することにより、協賛店が用意した様々なサービス（割引等）を利用できる。</p> <p>発行部数約9万件、アンケートでは90%を超える利用率を確認。</p> <p>【事業イメージ図】</p> 	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①デジタルパスポート利用者におけるアプリへの切り替え割合 ②デジタルパスポートの利用率 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①新潟市は子育てしやすいまちだと思える保護者の割合 ②デジタルパスポート利用者の満足度 	

事業概要 【子育て応援券の電子化と地域通貨プラットフォームの導入】

実施地域	新潟県柏崎市	事業費	12,742千円
実施主体	新潟県柏崎市	人口	79,069人
事業概要	<p>・これまで紙で運用されてきた子育て応援券を電子化することにより、接触機会の低減を通じた感染拡大の防止や登録事業者の換金対応に係る負担軽減を図る。</p> <p>・地域通貨プラットフォームを導入することにより、市内で地域通貨を循環させ経済効果を高める仕組みづくりを目指す。</p>		
具体サービス	<p>地域通貨プラットフォームサービス「chiica」 https://chiica.jp/</p> <p>■参考① 埼玉県深谷市「negi」 http://www.city.fukaya.saitama.jp/kurashi/kurashi/1590738016701.html</p> <p>■参考② 兵庫県尼崎市「あま咲きコイン」 https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/kurashi/siminsanka/1022002/index.html</p> <p>■参考③ 愛知県豊田市「とよたSDGsポイント」 https://toyota-efami.com/about/</p> <p>■参考④ 群馬県渋川市「渋Pay」 https://www.city.shibukawa.lg.jp/kurashi/shibupay/p010089.html</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①子育て応援券の地域通貨による利用率</p> <p>②</p> <p>③</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①利用者満足度</p> <p>②事業者満足度</p> <p>③</p>	

事業概要 【保育業務支援システム】

実施地域	新潟県加茂市	事業費	10,698千円	
実施主体	加茂市	人口	25,118人 (R4.12.1)	
事業概要	<p>少子化の克服、次世代を担う人材の育成は当市において喫緊の課題であるが、近年、保育士の業務の負担が大きく、課題の克服に重要な保育の質を高める余裕もない状況である。保育現場のICT化を推進することは業務負担の軽減、加えてその時間を有効に活用し保育の質の向上が期待できるとともに、保護者にとっても子どもの興味・関心・成長の情報の共有、また、連絡がし易くなり、ひいては保護者と施設との連携、理解、協力が期待できる。</p>			
<p>具体サービス</p>	<p>【保育業務支援システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 園児の顔認証による登降園管理及び検温 園児の基本情報や保健的な要素の管理、職員や施設の管理 指導案や日誌の作成、園児情報の確認 スマホアプリによる園児バスのリアルタイム位置情報把握 子どもの興味、関心、写真等の情報共有 連絡帳のやりとり プッシュ方式による施設からのお知らせ配信（緊急連絡/園だより等） 	 <p>園児バスリアルタイム位置情報画面イメージ</p>	 <p>アプリのイメージ</p>	 <p>お知らせのイメージ</p>
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者との情報共有アプリのダウンロード数 ②保護者へのアプリ利用・活用説明会の実施回数 ③アプリによる情報発信回数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保育システム利用満足度 ②保育士の超過勤務の減少時間数 ③保育の質の向上（保育サービスへの満足度） 		

事業概要 【保育園ICT導入事業】

実施地域	新潟県上越市	事業費	26,220千円
実施主体	新潟県上越市	人口	185,089人
事業概要	<p>上越市立保育園にSaaS型保育ICTクラウドサービスによる保育業務支援システムを導入し、保育現場の業務省略化・効率化によって「保育の質の確保・向上」を図るとともに、保護者の利便性を向上させる。 令和5年度は、市立保育園34園中、11園に導入する。</p>		
具体サービス	<p>【保育業務支援システム（コドモン）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者連絡 ・ 登降園・勤怠管理 ・ 指導案・日誌作成 ・ シフト管理 ・ 延長保育料計算 ・ 検温・感染症チェック ・ 発育・健康記録 ・ 園児情報管理 ほか 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 上越市立保育園のICT導入園 ② 保護者アプリを利用してる人の割合 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 業務振り返りの時間増加にともなう保育の質向上 ② 保護者の利便性の向上 	

事業概要 【センサーを活用した通学路安全確保サービス】

実施地域	富山県魚津市	事業費	5,000千円
実施主体	富山県魚津市、株式会社インテック、株式会社新川インフォメーションセンター等	人口	39,983人
事業概要	『センサーを活用した通学路安全確保サービス』は、①子どもたちの登下校の安全を守る、②見守り活動を持続可能にする、③センサーを使ってもっと便利にするの3つのコンセプトに基づいたサービスを提供し、将来のまちの主役である子どもたちの安心安全な通学の確保を目指します。		
具体サービス	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの登下校の安全を守る 児童の位置情報をセンサーを用いて収集 データ分析により通学実態を正確把握 見守り活動を持続可能にする 通学に関するデータ分析 分析データから効率的な見守り活動を実施 担い手不足・見守りにかかる負担増大に対応 センサーを使ってもっと便利にする 個々の児童の位置情報の通知 センサー付属ボタンによる児童からの緊急通報 保護者と児童の取り決めによるセンサー付属ボタン 活用による個別事情に即した連絡手段として活用 	<p>The diagram illustrates the service system. It features a map of a school route with several callouts: '登下校見守り実施の最適化' (Optimization of school route supervision), '児童登下校の実態把握' (Understanding the actual situation of children's school routes), '児童が持つGPSセンサー' (GPS sensor carried by children), '児童が持つデバイスから移動経路を収集' (Collecting movement routes from devices carried by children), 'パトロール重点箇所の把握' (Understanding patrol key points), and '保護者等が確認するアプリ画面' (App screen confirmed by guardians, etc.). A child is shown with a sensor, a patrol officer is shown with a map, and a parent is shown with a smartphone app displaying a map and child location.</p>	
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①市情報発信センサー保有児童数 ②センサーを活用した通学にかかるデータ収集・分析エリア数 ③保護者による児童位置情報通知サービスアクセス数	【アウトカム指標（成果指標）】 ①通学路危険箇所把握件数 ②通学の見守り活動実施者数	

事業概要 【保育所等ICT化推進事業】

実施地域	富山県氷見市	事業費	7,018千円
実施主体	富山県氷見市	人口	44,165人
事業概要	<p>保育所等における業務のICT化を推進し、保育士等の業務軽減に取り組むことで保育の質の向上を目指す。保護者はアプリ機能を使うことで確実な連絡手段の確保や都合の良い時間に連絡できるため保護者の負担が軽減される。また、保育所での様子等のおたより受信や保育所及び自治体からの緊急連絡が即時確認できることで保護者の安心と園児の安全につなげる。</p>		
具体サービス	<p>【保育所等のこども施設向け業務支援システム】 主な機能</p> <ul style="list-style-type: none"> 【園児の登降園管理】 紙運用をデータ運用へ切替え 登降園時間管理が可能となる 【アプリによる欠席連絡】 電話連絡を不要とすることで保護者の負担を軽減し、正確な情報の把握が可能となる 【保育日誌などの帳票作成】 出席簿、指導案等各種帳票作成 【園内の情報共有】 園児台帳のデータ化、園児の出欠情報の共有 【お知らせ一斉配信】 保護者一斉・クラスごとの連絡、園だよりの配信等 	<p>業務支援システム</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者アプリのダウンロード割合 ②保育所等からの情報発信数 ③保護者アプリからの各種連絡数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保育業務支援システムの満足度 ②子育て世帯の転入数－転出数 ③保育の質の向上に向けた保育士の確保 	

事業概要 【母子健康手帳アプリのデジタル予診票を活用した小児予防接種DX】

実施地域	石川県輪島市	事業費	6,971千円
実施主体	石川県輪島市、母子モ株式会社	人口	23,938人
事業概要	<p>妊娠から出産・子育てを支援する母子健康手帳アプリ『母子モ』を活用して、予防接種の予診票と接種記録をデジタル化することで、保護者の予防接種スケジュール管理や予診票記入の手間・医療機関、自治体の手間を削減するとともに、接種時期や接種間隔をシステムで自動制御することにより、簡単・便利で安心・安全な予防接種を実現する。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>予防接種の予診票と接種履歴をデジタル化し、保護者、医療機関、自治体でデータを共有することで、保護者の管理や予診票記入の手間を無くし、医療機関・自治体の事務手続き等の削減を行う。また小児予防接種においては接種ルールが煩雑であることから、接種間違いが全国的にも度々発生している。本サービスではシステムが間隔・接種時期を判定を行うため、ヒューマンエラーの抑制を期待できる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>接種スケジュールの調整、予診票記入に手間がかかる</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象月齢や間隔など難しいルールを把握して、スケジュール調整 ⇒ アプリでスケジュール自動作成&PUSH通知で忘れ忘れ防止 予診票に氏名・生年月日・住所などを毎回記入 ⇒ 住民の基本情報はデジタル予診票へ自動記入 体温や問診項目も、同時接種の際は何枚も記入 ⇒ 同時接種の際は重複する内容を一括入力 予診票を紛失してしまうと再交付してもらう手間 ⇒ スマホからログインするだけ <p>予診票の確認や記入、接種間隔確認、請求処理に手間がかかる</p> <ul style="list-style-type: none"> 氏名等の基本情報・体温・問診項目など、予診票を何枚も確認 ⇒ 予診票の重複する内容の確認は一括チェック 接種間違い防止のため、対象月齢や接種間隔を確認 ⇒ システムによる自動確認で、手間なく正確に接種間違い防止 公費期間内かを確認 ⇒ システムによる自動確認 接種結果を何枚もの予診票へ記録 ⇒ 予診票の記録は一括入力&自動記入 請求金額の算定/請求書の作成・郵送 ⇒ 請求書は自動計算&自動提出 <p>予診票や請求書の確認、データ入力に手間がかかる</p> <ul style="list-style-type: none"> 全接種結果の接種間違いの確認 ⇒ 医療機関が接種時にシステムで自動チェック 全接種結果の公費期間の確認 ⇒ 医療機関が接種時にシステムで自動チェック 請求書の確認 ⇒ システムで自動計算された間違いのない請求書が届く 予診票のデータ入力 ⇒ システムからCSVを出力して健康システムにアップロードするだけ </div> <div style="width: 48%;"> <p>『母子モ 子育てDX 小児予防接種サービス』では、予診票と接種記録をデジタル化することで、自治体・保護者・医療機関の手間を削減し、簡単・安全な予防接種を実現！</p> <p>1 接種履歴を母子モに反映 自治体が管理している接種履歴をツールへ登録。保護者へ登録用QRを案内。</p> <p>2 デジタル予診票へ記入・提出 アプリでQRを読み取り、利用登録。正しい接種履歴が反映され、予防接種スケジュールを自動作成。デジタル予診票へ手間なく記入・提出。</p> <p>3 デジタル予診票の確認・記録 デジタル予診票を簡単に確認・記録・自動提出。請求書も自動集計&自動提出。接種結果を母子モに反映。</p> <p>4 デジタル予診票の受取 デジタル予診票・請求書は、システム制御だから確認が簡単。健康システムにはCSVをアップロードするだけ。</p> <p>※母子手帳は従来通り保護者が持参し、医療機関が記録する必要があります。</p> <p>▼住民向け『母子モ』デジタル予診票 ▼医療機関向け管理ツール ▼自治体向け管理ツール</p> </div> </div>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①母子手帳アプリ登録率 ②予診票のデジタル化率 ③デジタル予診票へ対応する医療機関数 <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①デジタル予診票の住民利用満足度 ②子育て支援施策の満足度 ③デジタル予診票の医療機関満足度 		

事業概要 【保育園入所選考ワンストップサービス導入事業】

実施地域	石川県津幡町	事業費	8,800千円
実施主体	石川県津幡町、三谷産業株式会社、 トーテックアメニティ株式会社	人口	37,546人 (令和4年12月1日時点)
事業概要	<p>入所に係る申込み、選考、結果登録までのワンストップサービス導入、且つマイナンバーの利用率向上に努める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在紙申込みのみ、園直接持参で負担が大きい・・・電子申請サービスにより負担軽減と利便性向上を図る ・20～30代のマイナンバー保有率が低い・・・公的個人認証有の電子申請サービスで保有率向上 ・入所決定まで時間を要し復職しづらい・・・申込みから入所決定までの期間を短縮し、復職を容易にする 		
具体サービス	<p>【保育園入所選考ワンストップサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園入所申込書の電子化サービス ※びったりサービスを活用しマイナンバーによる公的個人認証有と無の申請窓口作成 ・入所基準指数自動生成サービス ・AI選考システムを用いた入所選考サービス ・行政情報システムへの選考結果登録サービス ※既に町が保有しているRPAを活用 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①入所申込みの電子申請累計数 ② ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①早期入所決定による申込者満足度の向上 ② ③ 	

事業概要 【保育教育施設の安全管理・保護者連携サービス】

実施地域	石川県中能登町	事業費	2,621千円
実施主体	石川県中能登町	人口	17,087人（R5/2/1現在）
事業概要	<p>本事業では、学童保育及び小中学校にPCやスマートフォンなどマルチデバイスに対応した施設の安全管理及び保護者との連携ができる仕組みを提供する。各施設からのお知らせ配信、保護者からの欠席遅刻連絡機能、アンケート機能導入し、学童保育では入退室管理も併せて導入する。</p>		
具体サービス	<p>【保育教育施設の安全管理・保護者連携サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> こども施設ICTソフト「CoDMON」 <p>株式会社コドモンがクラウドサービスとして提供し、施設の安全管理や保護者との連携を図ることができるシステム</p>	<p>The diagram illustrates the CoDMON SaaS system. On the left, under '保育・教育施設' (Childcare/Education Facilities), there are four boxes: '施設からのお知らせ' (Notifications from facility), '入退室情報' (Entry/Exit Information), 'アンケート' (Survey), and '欠席・遅刻連絡' (Absence/Late Contact). On the right, under '保護者' (Guardians), there is a yellow rounded rectangle labeled '保護者用アプリ' (Guardian App) containing four boxes: '施設からのお知らせ' (Notifications from facility), '入退室情報' (Entry/Exit Information), 'アンケート' (Survey), and '欠席・遅刻連絡' (Absence/Late Contact). In the center, a vertical cylinder labeled 'SaaS' is connected to both sides by arrows, indicating bidirectional data flow. The CoDMON logo is at the top.</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①お知らせ・アンケート配信の累計数 ② ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①サービス利用者の満足度 ② ③ 	

事業概要 【デジタルの活用による子育て応援事業】

実施地域	福井県大野市	事業費	5,884千円
実施主体	福井県大野市	人口	31,012人
事業概要	<p>市内の子育て世帯の多くは共働き世帯であり、同居の家族や市内に居住している家族の助けを得ながら子育てをしている。市外へ通勤する保護者も多く、保育所等や学校、学童保育への連絡は忙しい中、電話で行わなければならない、連絡漏れが起こることがある。保護者と関係者がアプリを活用して連絡できる仕組みを導入することで、保護者の利便性向上と、関係者間の情報共有による事故リスク低減を図り、安心して子育てができる環境を構築する。</p>		
具体サービス	<p>【保育業務支援システムの導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> • アプリを通じた保護者からの連絡 • 連絡帳のやりとりのデジタル化、家族内での共有 • アプリを通じた保護者への連絡 • 保護者へのお便りのデジタル化 • 職員が作成する各種帳票のデジタル化 <p>【学童保育連絡システムの導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> • アプリを通じた保護者からの連絡、毎月の申込 • 学校、学童保育間での情報共有 • アプリを通じた保護者への連絡 	<p style="text-align: center;">子どもと向き合う時間の創出</p> <p style="text-align: center;">負担軽減</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者と保育園間の連絡用アプリのダウンロード数 ②保護者と学童保育施設間の連絡用アプリのダウンロード数 ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保育業務支援システムの満足度（保護者） ②保育業務支援システムの満足度（保育士） ③学童保育連絡システムの満足度（保護者） 	

事業概要 【保育園ICTシステム導入事業】

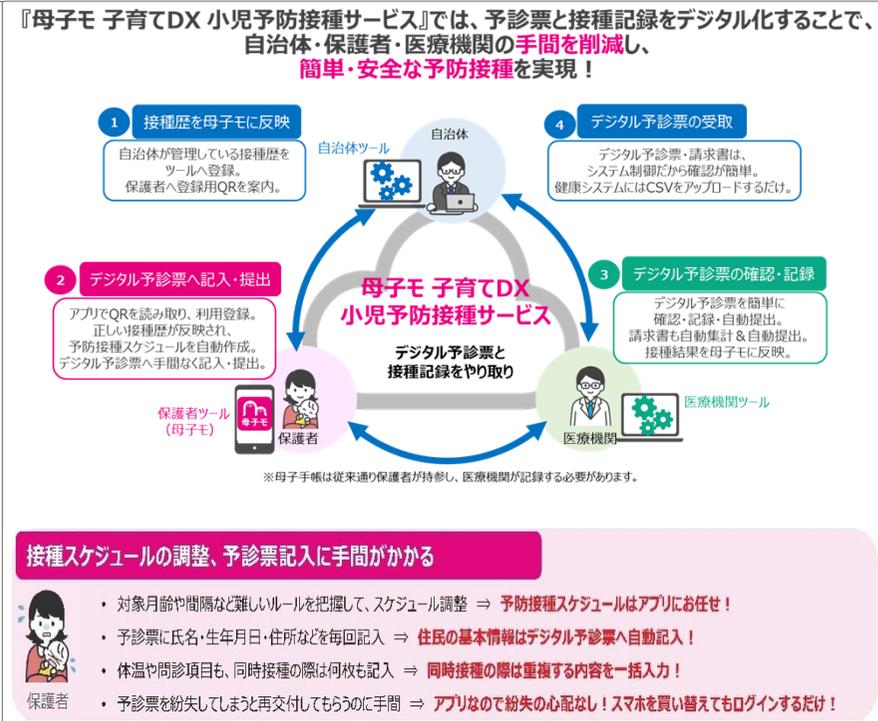
実施地域	長野県諏訪市	事業費	16,226千円
実施主体	長野県諏訪市	人口	48,461人（令和4年12月1日）
事業概要	<p>当市の保育所には、紙媒体をはじめとするアナログ的な実務や体制が数多く残っており、保育士の業務及び保護者との連携を「保育園ICTシステム」を導入することによりデジタル化し、保護者の利便性向上を図ると同時に、保育士の負担軽減により生じる時間を他の保育サービスの充実につなげ、保育の質を向上し、保育所利用者の満足度向上を図る。</p>		
具体サービス	<p>【保育園業務支援システム（コドモン）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 園児情報管理 ・ 欠席・遅刻連絡 ・ 連絡帳 ・ 緊急連絡 ・ お便り配信 ・ 行事予定配信 ・ アンケート ・ 登降園管理（QRコードリーダー） ・ 入退室管理 ・ 帳票管理 	<p>保育園業務のデジタル化</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者アプリダウンロード累計数 ②システムによるお便り配信数 ③システムによる保護者アンケート実施数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保育園利用者の満足度 ②システム化に係る保育士の満足度 ③ 	

事業概要 【公立保育所 I C T 化による保護者の利便性・満足度向上及び保育士の負担軽減事業】

実施地域	長野県中野市	事業費	24,563千円
実施主体	長野県中野市	人口	43,477人
事業概要	<p>現在運用中のアプリの機能を拡大し、保育の管理業務及び事務改善を図ることで、保育士の負担軽減と保育に向き合う時間を増加させるとともに、保育士の質の向上を図る。併せて、特定な保育士のみしかPC端末が利用できない状況を改善するため、タブレット端末の配備と園内にWi-Fiを整備し、多くの保育士が同時にすばやく保護者と情報共有できる、また、同時にシステムを管理できる環境にすることで、保護者の満足度を向上させる。</p>		
具体サービス	<p>(1) 児童の登降園管理業務等の I C T 化 I CカードやQRコード、タブレット端末を使った画面タッチ等による登降園をシステム管理し、児童のバス車内置き去り防止に繋がる安全対策を講じるほか、導入済の保護者アプリと連動し、園児の欠席や遅刻の連絡を事前に受付可能とすることで、朝の忙しい時間帯に電話で連絡をする保護者の負担を軽減する。</p> <p>(2) 保育に関する計画・記録に関する業務の I C T 化 各種指導案や保育日誌等をシステム管理し、各保育室から、保育士がタブレット端末を利用して、園児たちの生活記録や成長記録をリアルタイムで保護者に発信することで、保護者の安心に繋がる。また、園から大量に配布される連絡帳や配布物もタブレット端末を介してデジタル送信することで、保護者がいつでもどこでも確認できる。</p>	<p>保護者や保育士が抱える悩みを解決します</p>	
主な KPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①登降園管理アプリ（追加オプション）の利用割合数 ②帳票管理アプリ（追加オプション）の利用割合数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①保護者アンケートによる満足度</p>	

事業概要 【母子健康手帳アプリのデジタル予診票を活用した小児予防接種DX】

実施地域	長野県千曲市	事業費	5,974千円
実施主体	長野県千曲市、母子モ株式会社	人口	59,536人
事業概要	<p>妊娠から出産・子育てを支援する母子健康手帳アプリ『母子モ』を活用し、予防接種の予診票と接種記録をデジタル化することで、保護者の予防接種スケジュール管理や予診票記入の手間・医療機関、自治体の手間を削減するとともに、接種時期や接種間隔をシステムで自動制御することにより、簡単・便利で安心・安全な予防接種を実現する。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>予防接種の予診票と接種記録をデジタル化し、保護者、医療機関、自治体でデータを共有する。</p> <p>(保護者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプリの登録を行うだけで正しい接種記録がアプリに反映され、予防接種のスケジュールが自動作成される。 ・アプリからデジタル予診票が簡単に入力でき、医療機関へ提出。 <p>(医療機関)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者のデジタル予診票・接種記録を簡単に確認。 ・システムにより公費期間や接種間隔等を自動判別。請求も自動集計。 <p>(自治体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関からのデジタル予診票をデータで受取り、接種記録の一括登録が可能。 <p>保護者の予診票記入の手間や医療機関・自治体の事務負担の軽減、ヒューマンエラーの抑制が期待される。</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①母子健康手帳アプリ登録率 ②予診票のデジタル化率 ③デジタル予診票へ対応する医療機関数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①デジタル予診票の住民利用満足度 ②子育て支援施策の満足度 ③デジタル予診票の医療機関満足度 	



事業概要 【公立保育園ICT化推進事業】

実施地域	長野県千曲市	事業費	28,366千円
実施主体	千曲市	人口	59,536人
事業概要	<p>公立保育園 1 1 園に「保育園ICTシステム」を導入することで、保護者に対しアプリの提供をすることで、日々の園利用における利便性の向上を図る。</p> <p>また、保育業務の効率化により、保育士の業務負担を軽減し保育に専念できる環境を整備し、子どもと向き合う時間を増やし、全体として保育の質の向上を図る。</p>		
具体サービス	<p>【保護者アプリサービス内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 欠席・遅刻連絡 連絡帳・プリントの一括確認 アプリからの写真購入 <p>【保育園ICTシステム内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 登降園管理 指導案作成 園だよりの配信 写真データの管理 延長保育料計算 検温・午睡チェック 	<p>初期費用 0 円～ 月額 5,000 円～</p> <p>必要な機能だけをカスタマイズして取り入れる事ができるので、無駄な費用が発生せず、必要最低限をスマートに導入できます。</p> 	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者アプリのダウンロード数 ②延長保育料の計算に費やした時間の削減率 ③手書きレス化 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者アプリサービスの満足度 ②アプリからの写真購入による満足度 ③コミュニケーションの簡易化・活発化 	

事業概要 【母子健康手帳アプリのデジタル予診票を活用した小児予防接種DX】

実施地域	長野県安曇野市	事業費	10,490千円
実施主体	長野県安曇野市、母子モ株式会社	人口	96,647人
事業概要	<p>子どもの健康な成長を願って行われる小児予防接種の種類と回数は年々増えており、「どの接種をいつ行うか」は、保護者、医療機関や自治体にとって大きな負担になっています。そこで、妊娠から出産・子育てを支援する母子健康手帳アプリ「母子モ」を活用して、予防接種のスケジュール管理や予診票記入と接種記録をデジタル化することで、保護者の不安と煩わしさを解消し、また、医療機関・自治体のデータ連携が強化されるとともに、接種時期や接種間隔をシステムが支援することにより、簡単・便利で安心・安全な予防接種を実現する。</p>		

予防接種の予診票と接種履歴をデジタル化し、保護者、医療機関、自治体でデータを共有することで、保護者の管理や予診票記入の手間を無くし、医療機関・自治体の事務手続き等の削減を行う。また小児予防接種においては接種ルールが煩雑であることから、接種間違いが全国的にも度々発生している。本サービスではシステムが間隔・接種時期を判定を行うため、ヒューマンエラーの抑制を期待できる。

接種スケジュールの調整、予診票記入に手間がかかる

- 対象月齢や間隔など難しいルールを把握して、スケジュール調整 ⇒ **アプリでスケジュール自動作成&PUSH通知で受け忘れ防止**
- 予診票に氏名・生年月日・住所などを毎回記入 ⇒ **住民の基本情報はデジタル予診票へ自動記入**
- 体温や問診項目も、同時接種の際は何枚も記入 ⇒ **同時接種の際は重複する内容を一括入力**
- 予診票を紛失してしまうと再交付してもらうのに手間 ⇒ **スマホからログインするだけ**

予診票の確認や記入、接種間隔確認、請求処理に手間がかかる

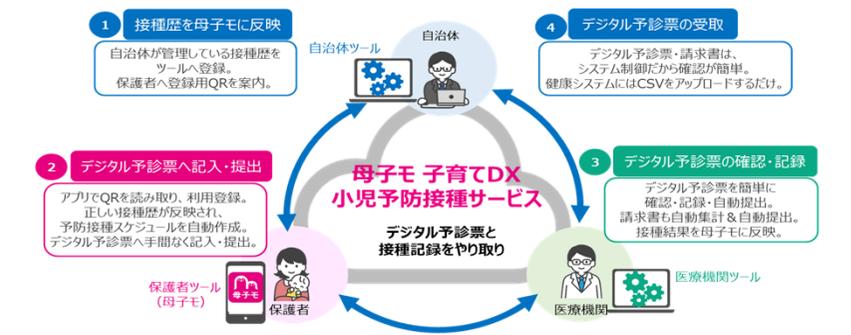
- 氏名等の基本情報・体温・問診項目など、予診票を何枚も確認 ⇒ **予診票の重複する内容の確認は一括チェック**
- 接種間違い防止のため、対象月齢や接種間隔を確認 ⇒ **システムによる自動確認で、手間なく正確に接種間違い防止**
- 公費期間内かを確認 ⇒ **システムによる自動確認**
- 接種結果を何枚もの予診票へ記録 ⇒ **予診票の記録は一括入力&自動記入**
- 請求金額の算定/請求書の作成・郵送 ⇒ **請求書は自動計算&自動提出**

予診票や請求書の確認、データ入力に手間がかかる

- 全接種結果の接種間違いの確認 ⇒ **医療機関が接種時にシステムで自動チェック**
- 全接種結果の公費期間の確認 ⇒ **医療機関が接種時にシステムで自動チェック**
- 請求書の確認 ⇒ **システムで自動計算された間違いのない請求書が届く**
- 予診票のデータ入力 ⇒ **システムからCSV出力して健康システムにアップロードするだけ**

具体サービス

『母子モ 子育てDX 小児予防接種サービス』では、予診票と接種記録をデジタル化することで、自治体・保護者・医療機関の**手間を削減し、簡単・安全な予防接種を実現！**



▼住民向け「母子モ」デジタル予診票 ▼医療機関向け管理ツール ▼自治体向け管理ツール

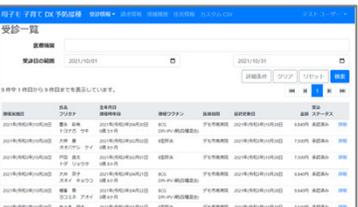
住民向け「母子モ」デジタル予診票



医療機関向け管理ツール



自治体向け管理ツール

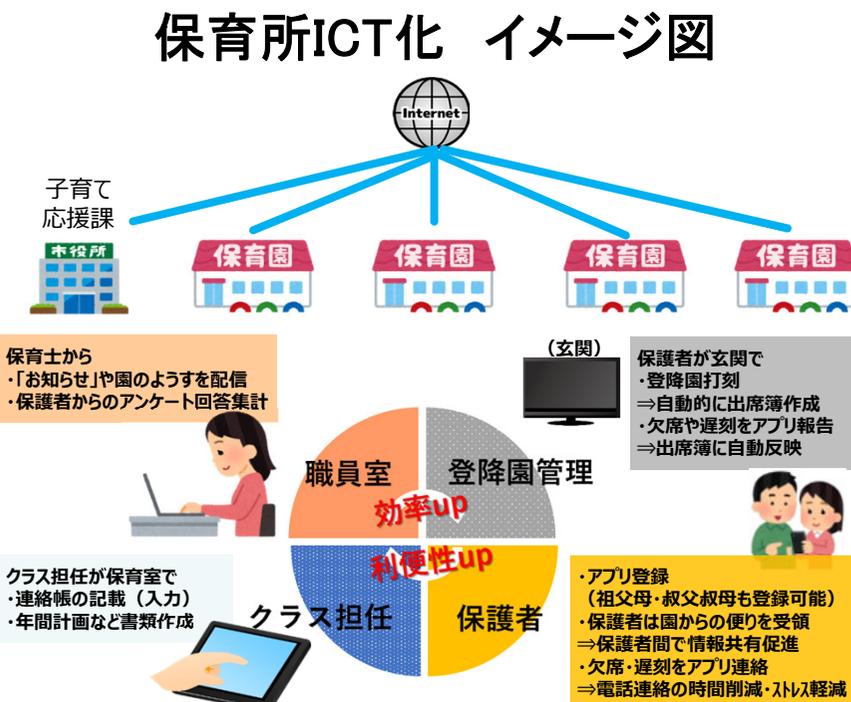


主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①母子手帳アプリ登録率 ②予診票のデジタル化率 ③デジタル予診票へ対応する医療機関数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①デジタル予診票の住民利用満足度 ②デジタル予診票の医療機関満足度 ③
-------	--	--

事業概要 【喬木村保育システム導入事業】

実施地域	長野県下伊那郡喬木村	事業費	3,168千円
実施主体	長野県下伊那郡喬木村	人口	6,107人
事業概要	<p>当村では、幼児期から途切れのない教育を推進し、保育所でも外国語活動、ICT機器に触れる時間を確保するために保育士の負担軽減を図ろうと、現在、市販の保育システムを導入しているが、既成の仕様が村が進める保育方針に沿わないため、現場での活用が進まず、保育士業務の効率化による保育の充実につながっていない。そこで本事業で村内企業と連携し、村の保育方針に沿う保育システムの開発・導入を行い、保育士の利用促進につなげ、保育業務の効率化により保育に注力できる時間の確保を図る。</p>		
具体サービス	<p>【保育システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 在園児管理（欠席との連動） ・ 登降園管理 ・ カリキュラムに沿う日誌作成機能 ・ 成長記録 ・ 見やすい職員掲示板 ・ 保護者メール配信機能 	<p>書類作成サポートや各種データの連携により 保育士業務の効率化による質の向上と保育の安全を実現。</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①外国語活動、ICT教育への橋渡し時間の確保 ②保育士の労働時間削減 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者の利用満足度向上 ②移住世帯の増加 	

事業概要 【保護者等のための保育所ICT化事業】

実施地域	岐阜県各務原市	事業費	16,462千円
実施主体	岐阜県各務原市	人口	145,000人
事業概要	<p>・市内の公立保育所（4園）に業務支援システムを導入することで、保護者の利便性を向上させるとともに、保育士の業務負担軽減や保育に専念できる時間の確保を図る。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>導入予定の業務システム 【システムの概要】 《株式会社コドモンの「コドモン」の導入を予定》 登降園を含む保育の様子を保護者に伝えることで、利便性を向上させるとともに、安心して預けられる保育所を整備する。 また、保育所の日常業務の中で、正確さが求められる集計作業や、手書きメモからパソコンへの転記、保護者連絡にかかる手間を軽減することで、保育士の心身の余裕を生み出し、子どもと向き合う時間を増やし、働きがい向上につながる環境を創出する。</p> <p>【主な機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登降園管理 ・出欠席連絡・お迎えの変更連絡 ・保育記録の作成 <p>【導入経費】16,462千円</p>	 <p>The diagram illustrates the ICT system for childcare centers. At the top, a globe labeled 'Internet' connects to a '子育て応援課 市役所' (Child-rearing Support Office, City Office) and four '保育園' (Childcare Centers). Below, a central circle is divided into four quadrants: '職員室 効率up' (Staff Room Efficiency up), '登降園管理' (Drop-off/Pick-up Management), 'クラス担任 利便性up' (Class Teacher Convenience up), and '保護者' (Parents). Surrounding this are various service boxes: '保育士から' (From staff) for notifications and surveys; '(玄関)' (Entrance) for automatic attendance and reports; 'クラス担任が保育室で' (Class teacher in classroom) for contact logs and planning; and '保護者' (Parents) for app registration and information sharing.</p>	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者のシステム登録者数 ②保育士（正職員）の超過勤務の減少時間数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①システム利用満足度（保育サービスに対する保護者満足度） ②システム利用満足度（保育士満足度） 	

事業概要 【市立こども園ICT化事業】

実施地域	静岡県静岡市	事業費	104,000千円
実施主体	静岡県静岡市	人口	682,619人※R4.12.1時点
事業概要	<p>静岡市には公立こども園及び待機児童園が59園存在するが、園業務がICT化されておらず、利用者である保護者の利便性の悪さ及び保育教諭の業務効率の低さが課題となっている。</p> <p>保育業務支援システムを全園に導入することで、保護者連絡がシステム化されるため保護者の利便性が向上し、保育教諭の業務効率が高くなる。また、システムで園児の所在把握が可能になることから、園児の安全性向上にも繋がる。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【保育業務支援システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者連絡機能 (お便り配信、保育記録画像の配信、遅刻欠席連絡、連絡帳・園児成長記録のデジタル化、緊急連絡) 登降園管理機能 午睡記録等の保育日誌作成機能 指導計画、要録等の作成機能 	<ul style="list-style-type: none"> ●お便り配信 (保護者側表示例) →アプリでお便りの確認が可能 	<ul style="list-style-type: none"> ●欠席連絡 (保護者側表示例) →アプリから連絡可能 
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標 (活動指標)】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者のシステム利用率 ②園の情報発信実施回数 	<ul style="list-style-type: none"> ●登降園管理機能 (園側表示例) →園児一覧が表示されるため所在把握が一目で可能。 	<p>【アウトカム指標 (成果指標)】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者のサービス満足度

事業概要 【児童相談業務DX推進事業】

実施地域	静岡県静岡市	事業費	32,692千円
実施主体	静岡県静岡市	人口	682,619人※R4.12.1時点
事業概要	<p>①児童虐待対応のノウハウを蓄積して可視化し、データ分析を行うことで、組織としてノウハウの伝承が可能となり、経験の浅い職員でも現場対応における対応の質向上、調査や処遇決定の迅速化を図る。</p> <p>②音声認識システムによる業務効率化を行うことで、効率化された時間を現場対応に充て、親子の支援対応の充実を図る。</p>		
具体サービス	<p>(1) 初動対応業務におけるサービス</p> <p>①戦略戦術支援機能(AI) 通告後の初動対応において、過去の類似事例をAIが分析し、戦略・戦術を支援する</p> <p>②職員マッチング機能(AI) 通告内容／虐待内容にマッチングする職員をAIが Recommend する</p> <p>(2) リスクアセスメント業務におけるサービス</p> <p>①一時保護／類似事例レコメンド機能(AI) 子ども／家庭の一時保護の可能性、類似事例をAIが提示する</p> <p>②リスク予測／悪化予測機能(AI) 子ども／家庭のリスク化傾向予測（要対協ケース化、ケース化）および悪化予測をAIが提示する（予測は社会的背景をはじめとする根拠とともに示す）</p> <p>③NextBestAction機能(AI) まだ調査はされていないが、関連性の高い虐待リスク因子、重点的に調査すべき因子をAIが提示する</p> <p>(3) 支援方針の検討会議業務におけるサービス</p> <p>①音声認識機能(AI) AI音声認識エンジンにより、会議発言内容を文字起こしし、議事録作成を簡素化する</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①AI分析を活用した虐待対応件数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①面接対応・電話相談時間の対応時間の増加</p>	

事業概要 【ICT活用による保育の見える化・保育の質向上事業】

実施地域	静岡県袋井市	事業費	42,100千円	
実施主体	静岡県袋井市	人口	88,127人（R4.1.1現在）	
事業概要	<p>公立幼稚園・認定こども園13施設に園務支援システムを導入し、「教育・保育の見える化」に取り組む。午睡チェックセンサーの活用により、午睡中の事故の発生を防止する「教育・保育の安全安心」の提供や、連絡帳等のデジタル化により、「家庭と園の関わりを密にすること」及び「教員の負担軽減」に取り組み、心や時間にゆとりを持つことにより、新たな気づきを得るとともに、子どもたちの成長をより深く探求できるなど、教育・保育の質の向上を図る。</p>			
具体サービス	<p>【午睡チェックサービス】（教育・保育の安全安心）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センサーを園児に装着し、窒息事故につながるうつぶせ寝を検知し、午睡中の事故を防止するとともに、5分ごとの体位を自動記録化し、連絡帳とデータ連携することで、午睡の状況を保護者と共有。 ・自動記録化による教員の事務の軽減と、センサー検知による教員の心理的負担を軽減する。 <p>【連絡帳・おたよりのデジタル化】（家庭と園の関わりを密にすること）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳やおたよりをデジタル化することにより、写真など紙面では限られていた情報量が充実し、迅速な配信と、時間や場所を問わず送受信が可能となり、家庭と園の関わりを密にすることができる。 ・デジタル化により作成と印刷、配布に係る教員の事務作業が軽減できる。 			
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①おたよりの配信数（回） ②教員の時間外勤務削減時間数（時間） 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①当該事業により、従来に比べ、園での子どもたちの活動や興味関心を知ることができ、子どもたちとのコミュニケーションが増えたと実感する保護者の割合 ②当該事業により、従来に比べ、教員とのコミュニケーションが増えたと感じる保護者の割合 ③当該事業により従来に比べ、子どもの興味関心を保護者と共有できているとする教員の割合 ④当該事業の実施により、従来に比べ、教員間で情報共有ができていると実感する教員の割合 		

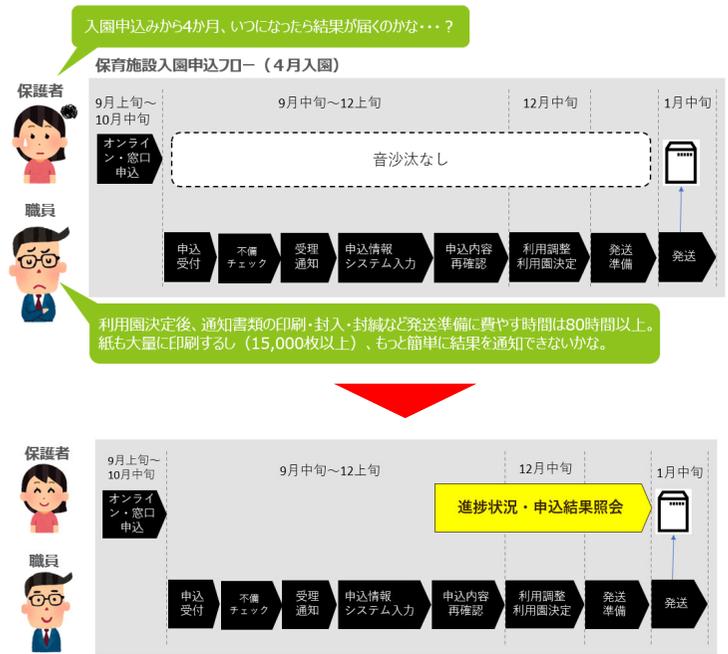
事業概要 【無線を活用した地域協働による子ども・高齢者の見守り】

実施地域	愛知県津島市	事業費	113,296千円
実施主体	津島市・西尾張シーエーティーヴィ(株)・(株)otta・協力団体企業	人口	60,671人
事業概要	<p>安心・安全なまちづくりを推進するため、無線を活用した見守りサービスを導入して、「ご近所さんの見守り」「ボランティアの見守り」を「デジタル化」する。BLEタグを用いて子ども・高齢者の位置情報を見守りスポットや見守り人のスマホを通じて入手して保護者らに通知する。また、校門に見守りスポット及び防犯カメラを設置して、児童の登下校を把握し、重大事案を未然に防ぐ。企業やボランティア団体などにアプリ導入等協力を呼びかけ防犯力強化を図る。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【子ども・高齢者の見守り】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内小学校1・2・3年生に見守りタグを配布 認知症高齢者のご家族を対象にサービスを案内し、希望者に見守りタグを配布 通学路付近の協力者宅に設置された小型受信器や見守り人アプリを入れた個人の端末がBLEタグの電波を受信し、通過情報をBWA網等を用いてシステムに送信。 保護者は有料アプリを通じてシステムから通過情報を受け取る。 <p>【校門に見守りスポット・防犯カメラを設置】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内小学校の校門前に見守りスポット・防犯カメラを設置して、児童の登下校を把握 防犯カメラ映像を集約する機器を設置 <p>【BWAアンテナの設置】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内全域をカバーするようアンテナを設置する。 	<p>無線を活用した地域協働による子ども・高齢者の見守り</p> <p>小型タグと防犯カメラで安心・安全なまちづくりを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもや高齢者にBLEタグ（Bluetooth Low Energy・低消費電力の近距離無線）を配布し、BLEタグの電波を見守りスポットや見守り人のスマホが感知し、保護者らに通過情報を通知する。 小学校の校門に見守りスポット及び防犯カメラを設置して、児童の登下校を把握するとともに犯罪などの重大事案を未然に防ぐ。 企業やボランティア団体などに見守り人アプリ等の導入を促し、地域の方々の協力を得ながら防犯力強化を図っていく。 <p>子ども・高齢者の見守り</p> <p>BLEタグを用いて子ども・高齢者の見守りを行い市民の安全、安心につなげる。</p> <p>BLEタグが微弱な電波を発信</p> <p>通学路付近のお宅に設置された小型受信器や見守りアプリを入れた個人の端末でBLEタグの電波を受信し、通過情報をBWA網等を用いてシステムに送信</p> <p>システムから通過情報が保護者のスマホに届く</p> <p>校門に見守りスポット・防犯カメラを設置</p> <p>小学校の校門に見守りスポット及び防犯カメラを設置して児童の登下校を把握するとともに犯罪を未然に防ぐ。</p> <p>映像は常時監視しながら無線通信を利用して一定期間保存することにより、事案発生時の早期解決に資する。</p> <p>地域BWAアンテナを設置して市内全域をカバーする。</p>	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①見守り人アプリのダウンロード数 ②児童のBLEタグの所持率 ③有料アプリへの通過情報通知数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①見守りサービスの満足度 ②見守りサービスが地域の防犯に寄与すると感じる市民の割合 ③ 	

事業概要 【保育所・認定こども園ICTシステム導入事業】

実施地域	愛知県刈谷市	事業費	40,764千円
実施主体	愛知県刈谷市	人口	152,443人
事業概要	<p>公立保育所10か所及び公立認定こども園15か所へICTを活用した業務支援システムの導入し、保育士・幼稚園教諭が子どもと向き合う時間を増やすことで、子育て支援の質及び安全性の向上を図る。</p>		
具体サービス	<p>【公立保育園・幼稚園ICTシステム導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園舎Wi-Fi化（固定IP想定） ・各クラス1台以上タブレット端末配備（計237台：保育対策総合支援事業で調達） ・ICTシステム設定・活用 ・保護者へのアプリ配布 <p>○機能や効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者：スマホアプリから子どもの様子を確認したり園に連絡できる → 利便性、満足度の向上 ・登降園情報をシステムで管理 → 園児の安全性向上 ・保育教諭同士が園舎内でタブレットを使って情報共有ができる → 子どもから目を離す時間が減ることにより、子どもへの声掛けの頻度が増え、子育て支援の質向上 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者のアプリ利用者数 ②アプリを通じて発出する連絡数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者の満足度 ②保護者への印刷物削減率 	

事業概要 【保育施設申込結果等オンライン通知事業】

実施地域	安城市内	事業費	3,300千円
実施主体	安城市	人口	188,783人
事業概要	<p>従来、保育施設の利用申込の結果やそれに付随する連絡事項、提出書類を全て書面で郵送していますが通知までには多くの処理を要し、保護者の手元まで届くまでに時間がかかるほか、保育課においても発送に要する作業量、紙の印刷数、発送費用等が大きな負担となっていました。これを解決するため通知をオンライン化することで保護者は早期かつ容易に申込結果を知るとともに、保育課の事務負担・費用負担・資源消費の軽減につなげます。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【オンライン通知サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育施設の利用申込の結果を保護者に通知 結果通知とともに郵送している入園にあたっての案内や保育施設へ提出する様式類などをダウンロード可能にする 	 <p>The diagram compares two processes. The top process, '保育施設入園申込フロー（4月入園）', shows a timeline from September to January. It highlights a long period of '音沙汰なし' (no contact) for the parent and a complex, multi-step process for staff involving document submission, checks, and system entry. A callout box notes that the old process required printing 15,000+ sheets and took over 80 hours. The bottom process shows a streamlined flow with a '進捗状況・申込結果照会' (status/result check) step for the parent and a simplified staff process, indicating a significant reduction in time and effort.</p>	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①オンライン通知サービスの利用率</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①オンライン通知サービスの満足度 ②結果通知に要する職員の作業量 ③結果通知が短縮された日数</p>	

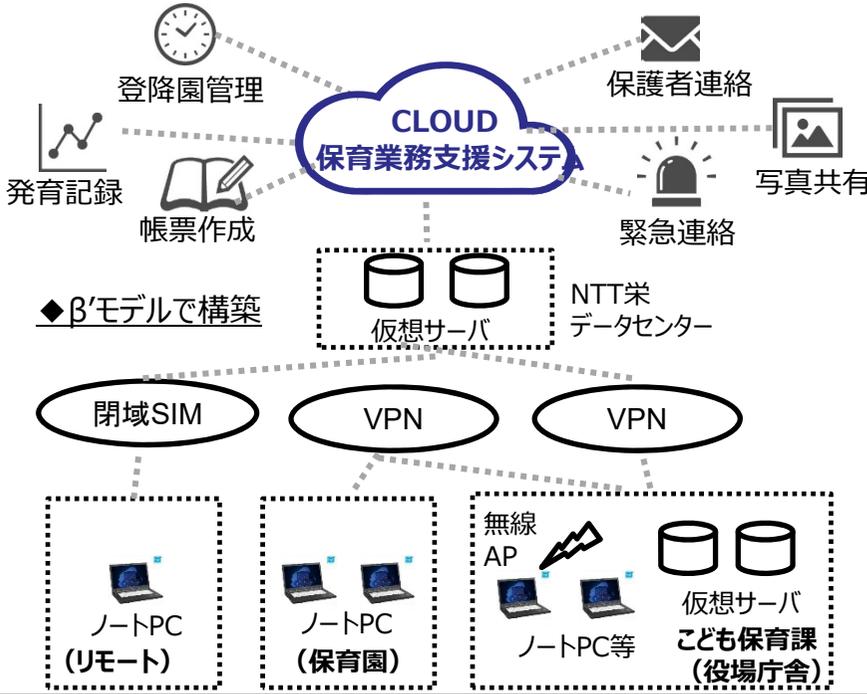
事業概要 【保育園・児童クラブ ICTシステム導入業務】

実施地域	田原市公立保育園（14園） 田原市公立児童クラブ（17クラブ）	事業費	51,804千円
実施主体	愛知県田原市	人口	59,700人（R4.10.31）
事業概要	公立保育園14園、公立児童クラブ（17クラブ）へICTシステムを導入することで、園児・児童の登降園・出欠管理等の業務負担を軽減し、保育等に専念できる環境を整備することにより、保育等サービスの質の向上を図る。また、保護者と園・クラブの情報連携を円滑化することで、保護者の利便性向上を図る。		
具体サービス	<p>◆園・クラブにおける情報管理、情報共有等 主な機能</p> <p>【園・クラブ共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園児、児童情報管理 ・登降園、入退室管理 ・保護者連絡（緊急時、お便り、連絡帳） ・アプリによる欠席連絡 <p>【園のみ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出席簿、保育指導案等各種帳票作成 ・連絡帳作成、園児情報の共有 <p>【クラブのみ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日誌作成（本部と即日情報共有） <p>等</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①システム利用割合（保育園・児童クラブ利用保護者等） ②システム使用割合（保育士、児童クラブ指導員） 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①利用満足度（保育園・児童クラブ利用保護者等） ②システム導入による業務への効果の割合 	

事業概要 【公立保育園ICT化推進事業】

実施地域	愛知県長久手市内	事業費	11,941千円										
実施主体	愛知県長久手市	人口	60,517人										
事業概要	<p>公立保育園における保護者の利便性向上、保育士の業務軽減を目指し、保育園ICTシステムを導入する。保育業務を支援するアプリケーションシステムを導入することで、連絡帳、行事予定やお便りの配信等の様々なコミュニケーションが電子化され、情報共有がスムーズになり、伝達漏れや紛失などの問題も解消することができ、保護者の育児の負担減につなげることもできる。</p>												
<p>具体サービス</p>	<p>【園務管理システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 園ごとに異なっていた保育士の事務作業が標準化され負担が軽減される。 登降園時に保護者が出入口に設置しているタブレットを操作することで登降情報がシステムに反映される。 各クラスに設置するタブレットを用い、所属園児の情報を管理するとともに保護者との情報共有に活用する。 	<p>【システムトップ画面】</p>  <table border="1" data-bbox="1211 911 2040 1273"> <tr> <td> 園児情報管理 園児台帳 園児リスト 名前シール作成 緊急連絡先 </td> <td> 登降園管理 登降園記録 出席簿 園の出欠集計 長時間保育名簿 </td> <td> 健康管理 午睡チェック 保健記録 (検温・食事・排泄など) 身体測定 健康診断 </td> <td> 園児健康情報一覧 アレルギー 体質 かかりつけ医 既往症 予防接種記録 </td> <td> 個別経過記録 経過記録 発達チェック </td> </tr> <tr> <td> 指導計画・日誌・要録 全体的な計画 年間指導計画 月間指導計画 (クラス/個人) </td> <td> 週間指導計画 (クラス/個人) 行事計画 保育日誌 要録 </td> <td> 保護者連絡 欠席連絡 連絡帳 (家庭での様子・園での様子) 登降園時間確認 予約 </td> <td> お知らせ(園) お知らせ(市) アンケート 身体測定結果 健康診断結果 </td> <td> その他 職員間掲示板 シフト作成 ヒヤリハット 事故報告 </td> </tr> </table>		園児情報管理 園児台帳 園児リスト 名前シール作成 緊急連絡先	登降園管理 登降園記録 出席簿 園の出欠集計 長時間保育名簿	健康管理 午睡チェック 保健記録 (検温・食事・排泄など) 身体測定 健康診断	園児健康情報一覧 アレルギー 体質 かかりつけ医 既往症 予防接種記録	個別経過記録 経過記録 発達チェック	指導計画・日誌・要録 全体的な計画 年間指導計画 月間指導計画 (クラス/個人)	週間指導計画 (クラス/個人) 行事計画 保育日誌 要録	保護者連絡 欠席連絡 連絡帳 (家庭での様子・園での様子) 登降園時間確認 予約	お知らせ(園) お知らせ(市) アンケート 身体測定結果 健康診断結果	その他 職員間掲示板 シフト作成 ヒヤリハット 事故報告
園児情報管理 園児台帳 園児リスト 名前シール作成 緊急連絡先	登降園管理 登降園記録 出席簿 園の出欠集計 長時間保育名簿	健康管理 午睡チェック 保健記録 (検温・食事・排泄など) 身体測定 健康診断	園児健康情報一覧 アレルギー 体質 かかりつけ医 既往症 予防接種記録	個別経過記録 経過記録 発達チェック									
指導計画・日誌・要録 全体的な計画 年間指導計画 月間指導計画 (クラス/個人)	週間指導計画 (クラス/個人) 行事計画 保育日誌 要録	保護者連絡 欠席連絡 連絡帳 (家庭での様子・園での様子) 登降園時間確認 予約	お知らせ(園) お知らせ(市) アンケート 身体測定結果 健康診断結果	その他 職員間掲示板 シフト作成 ヒヤリハット 事故報告									
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者のうちシステムを利用している人の割合 ②園が保護者へ配布する「保育園だよりの」システム活用割合 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①負担感が軽減したと思う保護者の割合 ②負担感が軽減したと思う保育士の割合 ③保育園に対する意思疎通の満足度 											

事業概要 【保育業務支援システムの導入による保育サービス向上】

実施地域	愛知県愛知郡東郷町	事業費	11,386千円
実施主体	愛知県愛知郡東郷町	人口	43,816人
事業概要	<p>本町の重点施策である子育て分野の更なる発展に取り組むため、「保育業務支援システム」を導入し、既往歴等の園児情報や登降園情報等の適切な管理、保護者連絡のデジタル化、指導計画の電子化等を行うことにより、こども1人1人に合った保育の実現や、安全管理の徹底、保育の質向上、保護者サービスの向上に取り組む。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>■サービス概要</p> <p><a. 保護者サービス向上></p> <p>①保護者向け専用アプリを提供し、連絡事項や欠席等連絡、各種アンケートなどの電子化に取り組み、保護者サービスの向上に取り組む。</p> <p><b. こども1人1人に合った保育／安全対策></p> <p>②登降園時間、延長保育時間等の管理を自動で管理し、置き去り防止等の園児の安全対策を実施。</p> <p>③既往歴やアレルギー情報の園児情報の管理・周知を実施し、安心安全な保育サービスを提供。</p> <p><c. 保育の質向上></p> <p>④指導計画や保育日誌等の作成支援機能を活用し、より質の高い保育計画立案に取り組む。</p> <p>⑤タブレット端末化及びβ'モデルへ移行することで、どこでも作業することができる環境を整備し、更にこどもと向き合う時間を創出。</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①保育業務支援システム（アプリ）の利用割合</p> <p>②アプリを活用した欠席連絡の割合</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①アプリに対する保護者満足度</p> <p>②保育園に対する保護者満足度</p>	

事業概要 【母子健康手帳アプリの活用による小児予防接種・乳幼児健診デジタル化事業】

実施地域	三重県いなべ市	事業費	14,933千円
実施主体	三重県いなべ市、母子モ株式会社等	人口	44,838人
事業概要	<p>妊娠から出産・子育てを支援する母子健康手帳アプリ『母子モ』を活用して、予防接種の予診票・接種履歴、乳幼児健診の受診票・健診結果をデジタル化し、保護者・医療機関（健診会場）・自治体それぞれの手間を改善するとともに、ヒューマンエラーを抑制し、安全で簡便な予防接種・乳幼児健診を実現する。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【母子手帳アプリ_母子モ】 紙の母子健康手帳と併用し、スマホで妊娠から子育てまで切れ目なくフルサポートするアプリ。 ・母子手帳省令様式に応じた各種記録 ・子どもの月齢に応じた子育て支援情報配信 など</p> <p>【母子モ子育てDX_小児予防接種サービス】 母子モに追加実装する予診票デジタル化サービス ・『母子モ』：予診票入力・提出 ・医療機関ツール：予診票の受取・確認・入力 ・自治体ツール：予診票の取り纏め・確認 など</p> <p>【母子モ子育てDX_乳幼児健診サービス】 母子モに追加実装する受診票デジタル化サービス ・『母子モ』：受診票入力・提出 ・医療機関ツール：受診票の受取・確認・入力 ・自治体ツール：受診票の取り纏め・確認 など</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①母子手帳アプリ登録率 ②予防接種予診票のデジタル化率 ③乳幼児健診受診票のデジタル化率 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①デジタル予診票の住民利用満足度 ②デジタル受診票の住民利用満足度 ③子育て支援施策の満足度 	

事業概要 【認定こども園ICT化による保育環境・子育て環境向上事業】

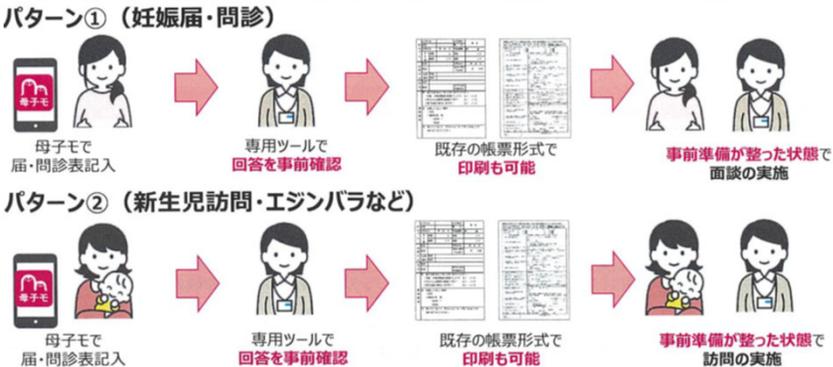
実施地域	三重県御浜町	事業費	8,020千円
実施主体	三重県御浜町	人口	8,093人
事業概要	<p>町内の公立認定こども園では、保護者とのやり取りを電話や紙で行っており、保護者にとって情報の発信・受信できる場面が限定的なものとなっている。また保育士の業務についても、指導案や日誌等の書類作成、連絡帳などの手書き業務等、事務作業も多く、超過勤務の増加に繋がっている。そこで、2ヶ所の認定こども園にICTを活用した保育業務支援システムを導入することにより、保護者の利便性向上と保育士の業務負担軽減を図る。</p>		
具体サービス	<p>【登降園記録の自動化】 ・ICカードによる画面タッチで、時間をデータ管理。 【保護者連絡のスマート化】 ・欠席、預かり時間の変更などの連絡をアプリで行うことができる。（現在は電話連絡） ・園児に関する連絡事項について保育士と保護者がアプリを介し随時行うことができる。（現在は電話もしくは登園時、降園時の口頭伝達） ・緊急連絡やお便りをアプリにて配信（現在は紙、もしくは電話での連絡） 【帳票の連動による保育士業務の効率化】 児童票、成長記録、出席簿、園日誌、健康診断記録等のデータ連携による転記作業の省力化等。 デジタル化された園児・保育情報を職員間で共有することが可能となる。（現在は紙・口頭での共有）</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】 ①保育所から保護者への情報発信数 ②アプリのダウンロード数 ③</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】 ①システム利用満足度（保育サービスに対する満足度） ②保育士（正規職員）の超過勤務の減少時間数 ③</p>	

事業概要 【保育所入所申込に係るシステム導入による住民サービスの向上】

実施地域	滋賀県守山市	事業費	13,279千円
実施主体	滋賀県守山市	人口	85,641人
事業概要	<p>保育ニーズおよび施設数の増加や、待機児童の発生により保育所利用希望者が多数の園を申込されることにより、膨大な人的稼働を要している保育所入所選考事務において、オンライン申請およびAI選考システム等を導入し業務の効率化を図り、『申込から決定までの期間短縮や市民対応時間の拡大といった市民サービスの向上』と『職員の時間外勤務の削減』を目指す。</p>		
具体サービス	<p><u>①～⑤の順で実施している業務へのシステム導入（担当課では③のみ導入）</u></p> <p>①申込受付 従来の窓口申請に加え、オンライン申請にも対応</p> <p>②採点・審査 従来の手作業に加えて、単純データ入力についてはAI-OCRを活用</p> <p>③入所調整 <u>AI入所選考システムの導入（R5導入予定）</u></p> <p>④基幹系システム（管理簿）への登録 従来の手作業から、RPAの活用に変更</p> <p>⑤通知作成 従来の手作業から、RPAの活用に変更</p>	<p>入所 今後 認定</p> <p>長期計画</p> <p>【STEP2】 R6年2月 電子申請</p> <p>【STEP1】 R5年9月 入所調整事務のAIシステム対応</p> <p>【STEP3】 R6年9月申込⇒10月申込（決定時期は12月のまま）</p> <p>システム用エクセルを活用し、RPAで取込</p>	
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 申込者のオンライン申請利用者数の割合	【アウトカム指標（成果指標）】 申請者への通知時期の期間短縮	

左記の一連の業務の内、③で新たにシステムを導入し、入所調整を『人』から『AI+人』に変更し、業務効率化を図る。また、前後の業務①②④⑤については、本市ICT政策課でR4年度に導入した各種システムを本業務においても新たに活用し、一体的に使用することで、③の導入効果を更に高める。この業務効率化により、申込から決定までの期間短縮や市民対応時間の拡充等を目指す。

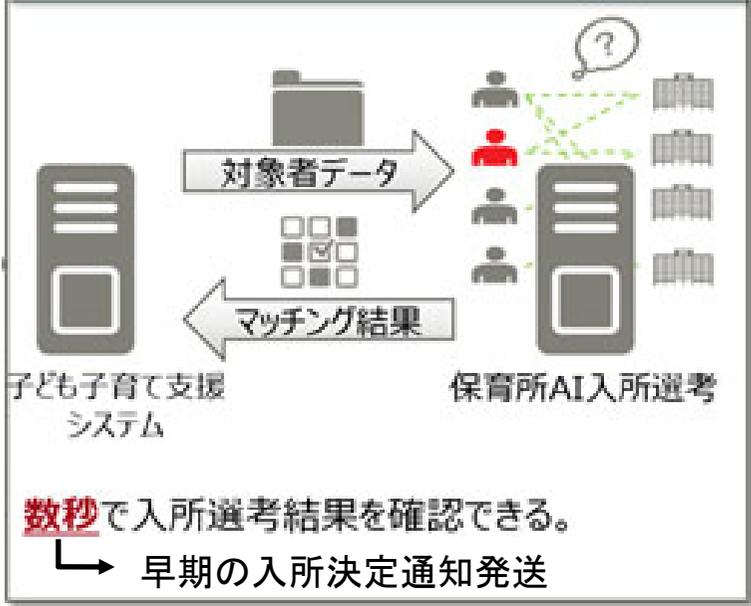
事業概要 【デジタルツールを活用したこうか版ネウボラの実施】

実施地域	滋賀県甲賀市	事業費	2, 1 6 6 千円
実施主体	甲賀市	人口	8 9, 1 1 6 人
事業概要	<p>【妊娠期から子育て期の切れ目のない支援の構築】</p> <p>甲賀市のすべての子どもとその家族の健やかな生活を実現するために「こうか版ネウボラ」を構築します。そのネウボラ（相談）の入口となる「妊娠届/母子健康手帳交付」、出生後の「新生児訪問」にて保健師等が妊産婦と面談を行います。その際に妊産婦等の心配事や困り事など情報を得て、支援ニーズを特定し適切な情報提供や必要なサービスにつなげることで、地域で安心した子育てができるように努めます。</p> <p>しかし、この面談では妊産婦等から聞き取りすることが多く、更に出産子育て応援金によるアンケートが追加されたこともあり、聞き取りだけで面談が延長する可能性が考えられます。よって、事前準備することで妊産婦にも負担を軽減し質の高い面談実現させます。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【電子母子手帳アプリ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市が既に配信している母子健康手帳サポート機能を有したスマートフォンアプリを基盤とする。 <p>【質問票サービス】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①電子母子手帳アプリを通じて妊産婦が保健師助産師の面談前に妊娠届出時・新生児訪問時のアンケートをオンライン上で完了 ②面談をする保健師は、管理画面より事前に必要書類を取得し面談準備を行う。 ③質の高い面談の実施 ④オンラインにて母子健康システムに取り込む 	 <p>パターン①（妊娠届・問診）</p> <p>母子モで届・問診表記入 → 専用ツールで回答を事前確認 → 既存の帳票形式で印刷も可能 → 事前準備が整った状態で面談の実施</p> <p>パターン②（新生児訪問・エジンバラなど）</p> <p>母子モで届・問診表記入 → 専用ツールで回答を事前確認 → 既存の帳票形式で印刷も可能 → 事前準備が整った状態で訪問の実施</p>	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ダウンロード者数 ②予約サービスの利用者数 ③質問票サービスの利用者数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①アプリの利用満足度 ②乳幼児健診受診率 ③予防接種の接種率 	

事業概要 【保育所等業務効率化（ICT化）推進事業】

実施地域	滋賀県野洲市	事業費	51,473千円
実施主体	滋賀県野洲市	人口	50,694人
事業概要	市内の公立保育園・幼稚園における伝達手段が主に紙や電話であり、煩雑でかつ職員・保護者双方が時間を要しており、また、登降園の管理や記録などについても職員が確認し紙に記入していることから、すべての保育室に無線LAN環境とタブレットを整備し、保育士等がその場で、登降園の管理、日誌等の作成、保護者への連絡する等を電子的に行えるシステムを導入し、職員の負担軽減、保護者の利便性、園や関係機関との連携強化を図るもの。		
具体サービス	<ul style="list-style-type: none"> ● 登降園時に保護者がQRコードをタッチすることにより、登降園児の一元管理を行う。 ● 紙管理からデータ管理に変更することで、入力支援機能のツールを活用でき、業務時間を短縮する。 ● すべての保育室に無線LAN環境とタブレットを整備し保育士がその場で入力や、写真等の添付ができ、保護者と園の双方向による連絡が可能となり、園児の状況などの素早い情報の共有化が行える。 ● 各種指導案や日誌・保育記録を作成でき、また蓄積することができ、データ管理が可能となり、質の高い保育実践に寄与することができる。 ● データ管理ができることで、職員間、園や関係機関との情報共有、連携を強化する。 	<p>【保育所等業務効率化（ICT化）による保護者と園の双方向イメージ】</p> <p>システム導入により可能</p> <p>保護者 ↔ 園・保育士</p> <p>登降園管理 日誌等作成 情報の共有化</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①システム導入園数 ②システムによる保護者への連絡件数 ③保護者アプリのダウンロード数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①システム利用者満足度調査 ②保育の質の向上 	

事業概要 【保育所等AI入所選考システム導入事業】

実施地域	滋賀県東近江市	事業費	7,427千円
実施主体	滋賀県東近江市	人口	112,639人
事業概要	申請者の世帯状況や希望等に応じ、複雑なルールの下、これまで手作業で行っていた保育施設の入所選考事務について、A I 入所選考システムを導入することによる大幅な作業時間の縮減を実現し、早期に結果を通知することで市民サービスの向上を図る。		
具体サービス	<p>【A I 入所選考システムによる入所調整】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 選考を繰り返し実行し、入所受入枠を随時に調整 ・ 入所申請内容の変更に柔軟に対応 ・ 入所決定通知を早期に発送 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①入所調整（マッチング）実施回数 ②入所調整（マッチング）対象児童数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①各施設との入所枠調整回数 ②手続全体の満足度 ③入所通知発出までの日数短縮 	

事業概要 【保育所等入園選考業務に係るAI・システム導入事業】

実施地域	滋賀県米原市	事業費	5,907千円
実施主体	滋賀県米原市	人口	37,828人
事業概要	<p>・保育所等の入園申込書の受付・選考事務が、複雑な内容から対応に時間を要するため、保護者への選考結果の通知が入園申込書類を受付してから、最長2か月程度時間を要する状況となっている。</p> <p>・この課題に対応するため、入所選考業務に係るAI・システムの導入により、事務処理を早め、市民への選考結果の通知の早期発送、保育士の保育等の従事時間拡大による市民サービスの向上に繋げる。</p>		
具体サービス	<p>【保育所等AI入園選考システム】</p> <p>・本システムの導入により、入園申込書類の受付・選考事務がシステム上で実施可能となるため、これまで手作業により以下の事務に従事していた時間が削減されるため、市民への選考結果の通知を早めることが可能となる。</p> <p>また、これまでは受付・選考業務の一部を市内各園の職員に依頼していたが、システムの導入により市職員のみでの対応が可能となるため、保育士が業務に従事していた時間を保育等の業務に充てることが可能となり、市民サービスの向上に繋がる。</p> <p>○システム化される作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入園申込書類から算出する保育所等への入園の優先度を示す指数の判定、選考作業 	<pre> graph TD Citizen[市民] -- 入園申込 --> System[保育所等AI入園選考システム] System -- データ登録 --> Data[(申込データ)] Data --> System System -- 指数判定・選考 --> DB{基幹システム} DB -- 結果取込み --> System System -- 選考結果通知 --> Citizen subgraph Department [担当課] System DB end </pre>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 保護者への早期の選考結果の通知 ② 保育士の保育従事時間の拡大 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 市の入園募集事務・保育サービス等に関する市民の満足度 	

事業概要 【子ども・子育て支援DX推進事業】

実施地域	大阪府泉大津市	事業費	12,362千円
実施主体	大阪府泉大津市、アプリ等導入事業者	人口	73,286人
事業概要	<p>笑顔で育ち育てられるまちを目指し、電子母子手帳、各種子育て情報の発信、育児日記等の機能を含んだモバイルサービスの提供と、各種育児教室等のWeb予約やオンライン相談、ぴったりサービスを含む電子申請の拡充など、子ども子育て支援に関するデジタル化を推進することで、時間がない子育て世代に対し、時間・場所を選ばないサービスを提供すると共に、子育て情報ポータルサイトの拡充により、市内外へ市の子育て支援施策を広く知ってもらう。</p>		
具体サービス	<p>【子ども・子育て支援情報提供サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子手帳アプリの提供（仮・母子モ） ・子育て情報ポータルの拡充、サイトリニューアル <p>【全戸訪問事業等のWeb予約サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Web予約システム（仮・AITEL） ・電子クーポン・カタログサイト提供 	<p>DX推進で繋がり、使いやすい・使ってみたい支援を提供</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①母子手帳アプリのダウンロード累計数 ②オンライン予約の割合 ③リニューアル後の子育てポータルサイトのアクセス数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①母子手帳アプリの満足度 ②7カ月児訪問のWeb予約の満足度 ③リニューアル後の子育てポータルサイトの満足度 	

事業概要 【市立認定こども園 ICT化推進事業】

実施地域	大阪府守口市	事業費	4,422千円
実施主体	大阪府守口市	人口	142,038人
事業概要	<p>ICカードを用いた登園記録に加え、保護者のスマートフォンやパソコンからの欠席連絡による登園状況管理、及び園から保護者へのお知らせ配信を行うことにより、保護者の利便性向上及び園職員の事務効率の改善を行う。</p> <p>守口市及び市立認定こども園においてはLGWAN-ASPサービスを利用してシステムへアクセスし、保護者については自身のスマートフォンやパソコンへインストールしたアプリを用いてサービスを利用する。</p>		
具体サービス	<p>(守口市・こども園)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登園状況管理 <p>ICカードによる登園記録と保護者からの欠席連絡による登園状況がリアルタイムに把握 電話連絡のシステムへの手入力も可能 打刻情報から時間外延長料金の自動計算</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者へのお知らせ配信 <p>セグメント配信（全園/特定の園）への配信 既読確認できるため、未読者へのフォローが可能</p> <p>(保護者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者のMYサイト <p>園へのお休み連絡（お休みや遅刻の登録） 園からのお知らせの受け取り</p>	<p>The diagram illustrates the HO:ICT system architecture. At the center is the 'HO:ICT' logo, with 'ネット' (Network) written below it and '保育園・認定こども園+ICT' (Nursery/Recognized Childcare Center + ICT) below that. To the top left, a house icon represents '自宅から 24時間' (Home, 24 hours), with a speech bubble containing '【アプリ】' (App) and '・園への欠席連絡' (Absence notification to the nursery) and '・お知らせ受信' (Receiving notices). To the top right, a building icon represents '守口市' (Moriguchi City), with '・施設管理' (Facility management) and '・請求データ作成' (Request data creation) listed below. To the bottom left, a house icon represents '自宅から 24時間' (Home, 24 hours), with a family icon below it and '登園時 ICカードによる 登園記録' (Attendance record using IC card at the time of attendance) listed below. To the bottom right, a building icon represents '市立こども園' (Municipal Childcare Center), with '・登園・欠席状況確認' (Attendance/absence status confirmation), '・延長保育料自動計算' (Automatic calculation of extended childcare fees), and '・保護者へのお知らせ配信' (Notice distribution to guardians) listed below. Arrows indicate bidirectional data flow between the central system and all four nodes.</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>システム活用率、アプリのダウンロード数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>システム利用満足度</p>	

事業概要 【子育てDX】

実施地域	大阪府四條畷市中野本町地内	事業費	32,125 千円
実施主体	大阪府四條畷市役所	人口	54,764人（1月末時点）
事業概要	<p>大阪府四條畷市に住む子育て世帯層を対象に、質の高い行政サービスの提供を実現することを目的とする。目的を達成するためには、住民の利便性の向上をはかること、質の高い相談業務を提供することが必要。具体的には、①市が交付する母子手帳アプリを通じて予防接種手続きの電子化②子育て世帯へ玩具貸出業務の電子化③子育て部門における窓口において、相談システムを導入することで職員の生産性を向上させ、きめ細かな質の高い相談対応を可能にする取組みの3点を実施する。</p>		
具体サービス	<p>【予防接種のDX化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人、医療機関等のサービス提供主体、関連する行政手続の事務を行う行政機関の3つの主体間で行われている、紙の手続きをデジタル化を通じて、利便性向上を実現 <p>【玩具貸与のDX化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 複数の児童福祉等施設において、玩具貸与のWEB予約及びクラウドサービス上で市の玩具情報をクラウド上で一元管理。市民の利便性向上を実現しながら、データ利活用を推進 <p>【子育て相談のDX化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 窓口での子育てに関する相談内容を予め、必要な聞き取り項目をシステム上でガイダンスすることで、対応能力の向上による市民満足度の向上を実現 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①デジタル予診票への移行率 ②玩具貸与情報のWEB申請率 ③相談システムの利用件数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①母子手帳アプリの満足度調査（年1回アンケート） ②市民意識調査（このまちで「子育てし続けたい」と回答した割合） ③アンケート調査（子育て事業における相談業務の充実度・満足度） 	

事業概要 【市立教育・保育施設保育環境向上事業】

実施地域	大阪府阪南市	事業費	10,943千円
実施主体	大阪府阪南市	人口	51,583人
事業概要	<p>市立教育・保育施設（市立幼稚園及び保育所）に保育業務支援システムを導入し、保護者と教諭・保育士等が子どもの健康状態等の必要な情報を双方向でリアルタイムに正確に伝達するとともに、教諭・保育士等による保護者への連絡や帳票等の業務負担を軽減し、子どもと向き合う時間を増やすことで、教育・保育の質の向上はもとより、子どもの健やかな成長に注力できる環境を整備する。</p>		
具体サービス	<p>下記の機能を有した保育業務支援システムの導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登降園管理 ・お知らせ一斉配信 ・遅刻・欠席・お迎え・延長等の保護者からの連絡 ・指導案・日誌等の各種帳票の作成・管理 ・保育料等の徴収額の管理 ・子どもの発達記録の管理 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保育業務支援システム（アプリ）のダウンロード率 ②お知らせ一斉配信回数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>保育業務支援システム利用者（保護者）満足度</p>	

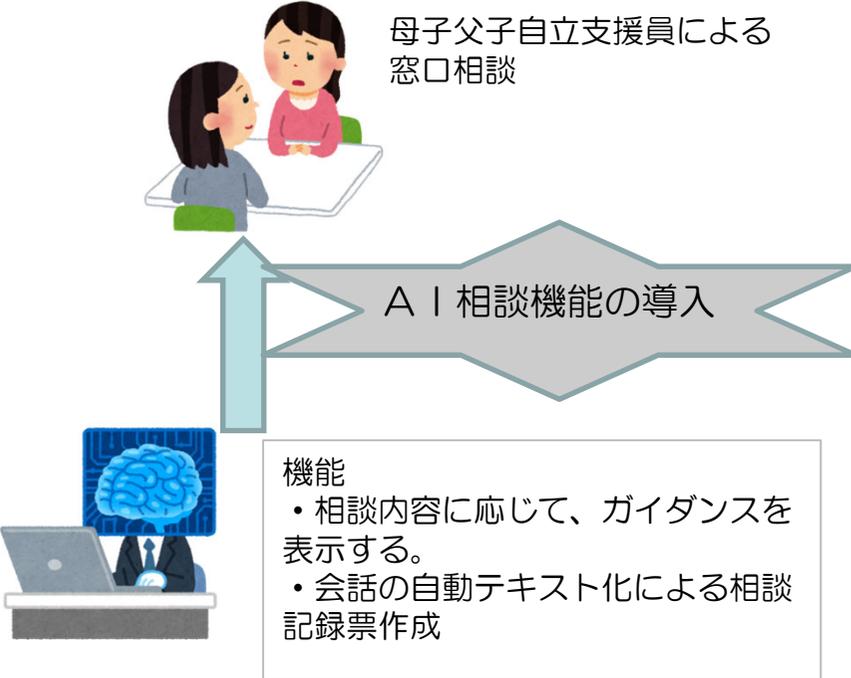
事業概要 【町立保育所のICT推進による保育環境向上事業】

実施地域	大阪府泉南郡熊取町	事業費	15,617千円	
実施主体	熊取町	人口	43,013人（R4.12月末）	
事業概要	町立保育所3か所にICTを活用した保育所業務支援システムを導入することにより、子どもの健康状態や延長保育の申請等の必要な情報を双方向でリアルタイムに伝達できるようにし、必要な保育サービスを提供できるようにするとともに、業務効率化より、保育士が子どもと向き合う時間を増やし、保育の質の向上を目指す。また、子ども見守りカメラの設置により、児童虐待や不審者の侵入を未然に防止し、安全・安心な保育環境を構築する。			
具体サービス	<p>【登所・降所管理サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スムーズな登所・降所手続きの実施 ・データで保育士・保護者が容易に確認 <p>【保護者連絡サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要な時にリアルタイムで連絡 ・一斉に連絡が可能 <p>【保育所業務支援システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導計画等のデジタル化 ・連絡帳のデジタル化 <p>【子ども見守りカメラ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待や不審者の侵入を未然に防止 ・善良な保育士の権利擁護 			
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①アプリのダウンロード率 ②出欠連絡のアプリ活用率 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①システム利用満足度（保育サービスに対する満足度） ②連絡帳事務作業時間の削減 ③保護者が子どもを預ける際に感じる安心度 		

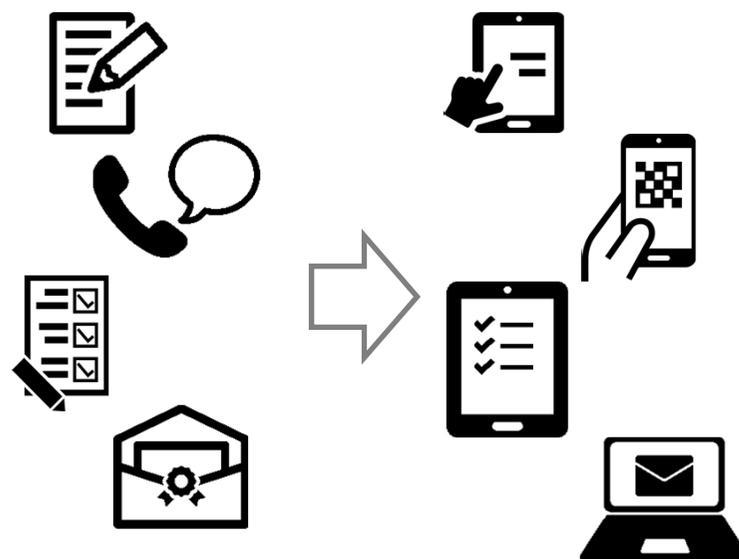
事業概要 【子育て支援アプリを活用した子育て支援デジタル化事業】

実施地域	大阪府泉南郡熊取町全域	事業費	8,196千円（200,000千円以内）
実施主体	大阪府泉南郡熊取町	人口	43,013人
事業概要	<p>子育て支援アプリを活用し、乳幼児健診における問診票、健診結果などをデジタル化し、記載の手間の省力化、記入漏れ防止、健診会場との情報共有によるスムーズな健診の実施を図るとともに、健診結果を町の健康管理システムと連携させることで、一人ひとりに応じたきめ細かな支援、情報発信につなげる。また、同アプリ内にオンライン相談のバナーを設置することで、対面での相談が困難な方でも気軽に相談しやすい環境を整備する。</p>		
具体サービス	<p>【乳幼児健診サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 健診案内をアプリで発信 • 問診票のデジタル化 • 健診結果のデジタル化 • 保護者と行政の健診結果の共有化 • 健康管理システムとの連携による省力化 • 家族内での健診結果等アプリ内情報の共有化 • 相談体制の充実 • 相談ツールの充実 • 相談しやすい環境づくり 	<p>The diagram illustrates the integration of the '子育て支援アプリ' (Child Support App) into the childcare support ecosystem. At the top, '保護者' (Guardian) interacts with the app for 'アプリ内情報共有' (In-app information sharing) and 'オンライン相談' (Online consultation). The app facilitates the flow of '①案内' (Guidance) to the 'すくすくステーション (子育て支援課)' (Sukusuku Station / Child Support Office) and '②問診票入力' (Questionnaire input) from the guardian to the app. The app then sends '③問診受取' (Questionnaire receipt) to the '健診会場' (Checkup Venue) and receives '④健診結果' (Checkup results) back. The app also handles '④健診結果取込' (Checkup result upload) from the venue back to the app, which then shares it with the guardian. The 'すくすくステーション' also provides 'オンライン相談実施' (Online consultation implementation) to the guardian.</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①子育て支援アプリのダウンロード累計数 ②デジタル問診票の利用率 ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①子育て支援アプリの満足度 ② ③ 	

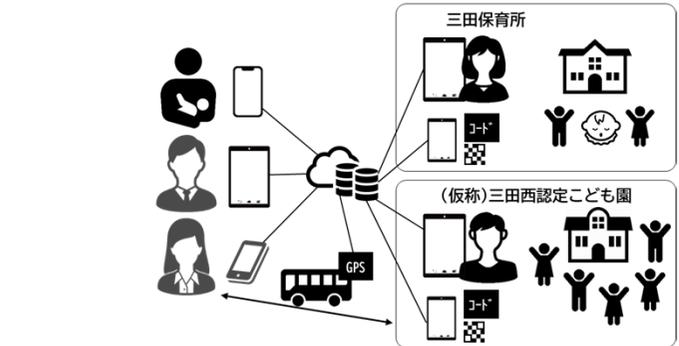
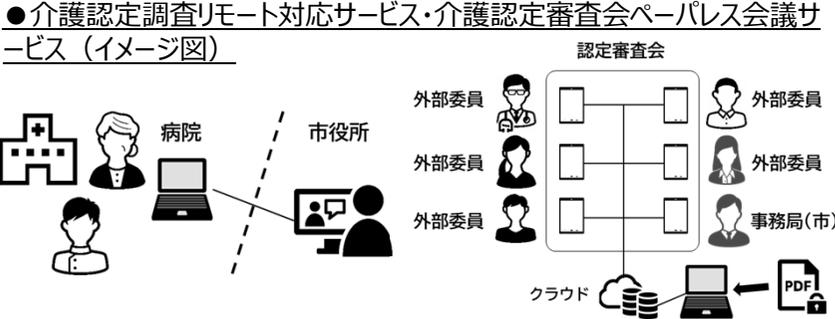
事業概要 【AI相談機能活用事業】

実施地域	兵庫県尼崎市	事業費	2,108千円
実施主体	兵庫県尼崎市	人口	455,475人
事業概要	母子家庭等を支援するための生活相談や就労相談等の相談事業において、A Iを活用した相談業務支援サービスを導入することで、職員の情報の提供漏れや聞き取り漏れを防ぐことで、住民満足度の向上に繋げる。付随して、相談記録票の自動作成機能を活用することで職員の事務負担の軽減を図るとともに、1日あたりの相談受付可能人数の増員と超過勤務削減につなげる。		
具体サービス	<p>【A I 相談サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談者と母子父子自立支援員の会話（音声情報）をA Iに認識させることで、その内容に応じて提供可能なサービスや聞き取り項目などをリアルタイムに支援員に提供することで、相談者に適切な情報を案内する。 会話のやり取りを文字情報に変換する機能を活用し、支援員の相談記録票作成事務を支援する。 	 <p>母子父子自立支援員による窓口相談</p> <p>A I 相談機能の導入</p> <p>機能</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談内容に応じて、ガイダンスを表示する。 会話の自動テキスト化による相談記録票作成 	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①相談者数 ② ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①尼崎市が子育てしやすいまちだと感じている市民の割合 ② ③ 	

事業概要 【公立保育所ICT化事業】

実施地域	兵庫県西宮市	事業費	63,074千円
実施主体	兵庫県西宮市	人口	482,864人 <small>(R4.12.1住民基本台帳)</small>
事業概要	公立保育所に保育業務システムを導入し、業務をICT化することで、保育に関する事務作業の効率化や保育所と保護者との円滑なコミュニケーションを実現し、保育の質の向上や保育所・保護者双方の負担軽減・利便性の向上を図る。		
具体サービス	<p>システム導入によりICT化を想定している主要業務</p> <p>【連絡表作成】 記入に時間がかかり保護者に手渡ししていたものが即座に情報共有可能に</p> <p>【登降園管理】 欠席連絡の電話受付、出席簿への転記をしていたものが、即時に出欠状況の確認が可能に</p> <p>【午睡チェック】 手書きによるチェック作業に時間を要していたが、エラーチェックや入力が容易に</p> <p>【お便り作成】 レイアウトの検討や写真の切貼、コピーに手間がかかっていたが、作成・確認・修正が容易に 紙で配布していた手紙も、一斉配信が可能に</p>	 <p>紙・電話中心の業務をICT化</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①システムへの登録保護者数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①保護者満足度</p> <p>②職員満足度</p>	

事業概要 【ICT活用事例の横展開による地域課題解決型スマートシティ推進事業】

実施地域	兵庫県三田市	事業費	7,626千円
実施主体	兵庫県三田市	人口	108,452人(R4.12.1時点)
事業概要	<p>本事業は、「子どもたちが元気に育ち、夢を持ちながら学び成長することのできる地域」や「高齢者が安心して暮らせるように支える体制のある地域」の実現に向け、「三田保育所のサービス品質向上と保育士等及び保護者負担の軽減」と「(仮称)三田西認定こども園開園に伴うサービス品質向上と保育教諭等及び保護者負担の軽減」、「介護認定調査・介護認定審査会体制の強化」という3テーマの地域課題の解決を目指すものである。</p>		
具体サービス	<p>①三田保育所保育ICTサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者と園のコミュニケーションのオンライン対応 (出欠連絡、お知らせ配信など) ・登降園管理のデジタル化 他 <p>②(仮称)三田西認定こども園保育ICTサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者と園のコミュニケーションのオンライン対応 (出欠連絡、お知らせ配信など) ・登降園管理のデジタル化 ・通園バス位置情報の可視化 他 <p>③介護認定調査リモート対応サービス・介護認定審査会ペーパーレス会議サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラウド型オンライン会議サービスを活用した認定調査のリモート対応の実装 (例：病院⇔市役所) ・認定審査会におけるペーパーレス会議システム導入 	<p>●三田保育所・(仮称)三田西認定こども園保育ICTサービス (イメージ図)</p>  <p>●介護認定調査リモート対応サービス・介護認定審査会ペーパーレス会議サービス (イメージ図)</p> 	
主なKPI	<p>【アウトプット指標 (活動指標)】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①オンライン経由での出欠連絡割合 ②オンライン経由での出欠連絡割合 ③ペーパーレス化による介護認定審査会の開催割合 	<p>【アウトカム指標 (成果指標)】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者の保育ICTサービス利用満足度 ②保護者の保育ICTサービス利用満足度 ③介護認定審査会委員のペーパーレス会議参加満足度 	

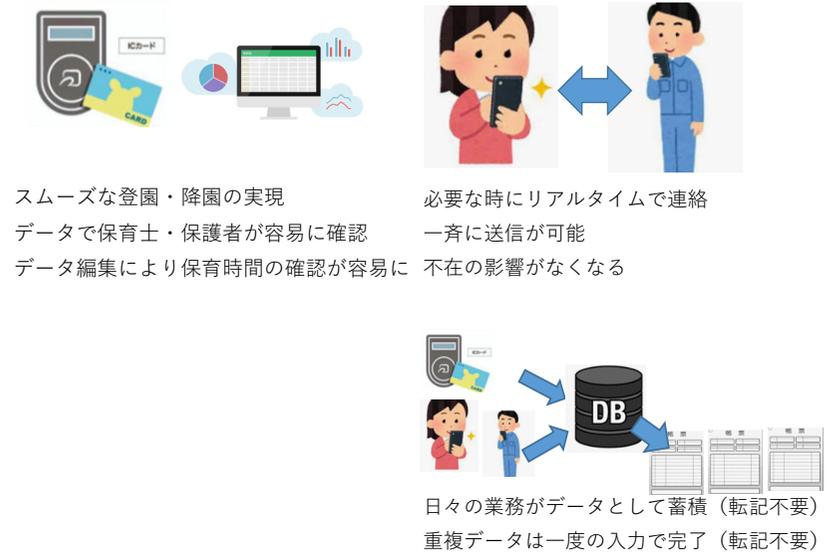
事業概要 【公立認定こども園ICT化推進事業】

実施地域	兵庫県福崎町	事業費	25,900千円
実施主体	兵庫県福崎町	人口	18,857人
事業概要	<p>公立認定こども園において保育業務支援システムを導入するとともに、職員室、保育室、登降園管理用タブレット端末を設置し、それらを無線で活用できる環境を整える。</p> <p>保育現場のICT化を推進することで、保育教諭の業務が軽減されるとともに、保護者の利便性向上が図られることにより、保育の質向上と利用者の子育て支援につなげていく。</p>		
具体サービス	<p>【保育業務支援システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 登降園管理 保護者からの出欠連絡 お知らせ配信 記録と計画（指導案作成） 園児の発育健康記録 <p>【園内ネットワーク環境等の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> Wi-Fi環境の整備 タブレット端末の設置 	<p>ネットワーク構成図</p> <p>The diagram illustrates the network architecture. At the top, a cloud icon represents the 'インターネット' (Internet), which is connected to a 'クラウドサーバ' (Cloud Server) on the left. Below the internet cloud is the '保育所・幼稚園業務システム' (Nursery/Kindergarten Business System). This system is connected to a '園内ネットワーク' (Intra-network) cloud at the bottom. The intra-network cloud is connected to three devices: a laptop labeled '職員室端末' (Staff Room Terminal) on the left, a tablet labeled '保育室端末' (Nursery Room Terminal) on the right, and a smartphone labeled '保護者端末' (Parent Terminal) at the top right. Dashed lines indicate the flow of data between these components.</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 出欠連絡アプリ利用率 ② アプリお知らせ配信機能による保護者への通知数 ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 利用者のアプリ利用による満足度 ② 消耗品費の減 ③ 	

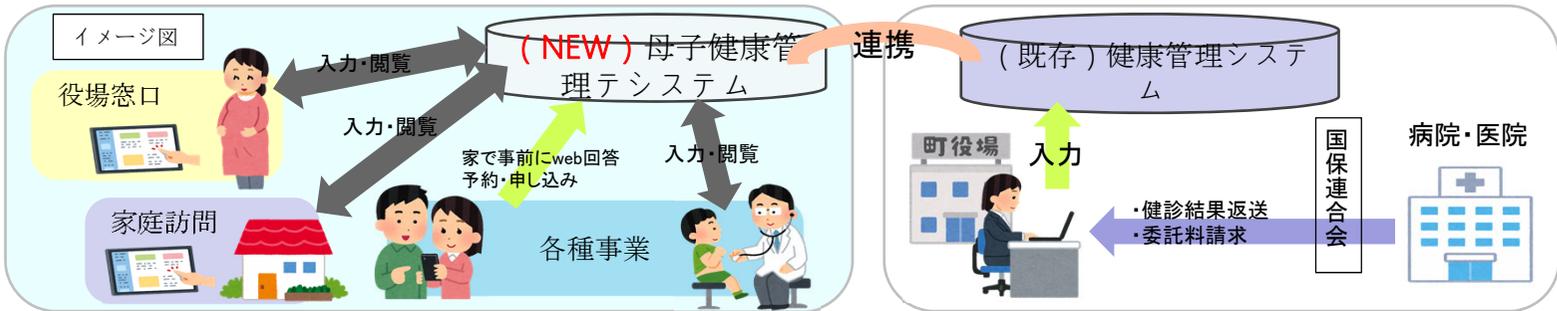
事業概要 【保育支援システム導入事業】

実施地域	和歌山県紀の川市 上野、南中、貴志川町神戸	事業費	11,203千円
実施主体	和歌山県紀の川市	人口	59,925人
事業概要	保育所へ業務支援システムを導入し、保育士等の業務効率化を行い保育の質を向上することで、利用者の利便性向上を目指す。		
具体サービス	<p>【登降園管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登降園時間を記入 ・遅刻/欠席連絡へ対応 ・集計表の作成 <p>【帳票作成・管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導案/園児台帳の作成、管理 <p>【保育業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園児の保育(健康状態の記録、関係者への共有) <p>【保護者への連絡】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事案内/準備物の依頼などの各種連絡 	 <p>緊急連絡 クラス便り・献立表 連絡帳 園内写真</p> <p>行事予定 請求金額の確認 登降園履歴 身体測定記録</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保育士等作業時間の削減 ②保護者との情報共有アプリのダウンロード数 ③アプリによる情報発信回数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保育業務支援システムの満足度 ②保護者の定住度向上 ③保育施設の定員充足率改善 	

事業概要 【公立こども園ICT化推進事業】

実施地域	和歌山県海草郡紀美野町	事業費	10,451千円
実施主体	和歌山県海草郡紀美野町	人口	8,101人
事業概要	<p>保育ICTシステムを導入することにより、保護者と保育士が、園児の健康状態や欠席の連絡など双方から必要な情報をリアルタイムで正確に伝達できるようにするとともに、保育関連書類作成や、登降園管理等に係る保育士の業務負担を軽減し、より子どもと向き合う時間を増やし、保育の質（住民サービス）の向上を図る。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【登降園管理】 登降園の際、保護者がQRコード（スマホまたはカード）をかざすことで、自動的に登降園の時間が記録される。</p> <p>【保護者連絡のICT化】 ・欠席について、保護者がアプリ上から連絡し、システム上で受付・確認を行う。 ・保護者と保育士の園児に関する連絡事項について、アプリを介して随時行うことができる。 ・緊急連絡やお便りをアプリにて配信することができる。</p> <p>【帳票の連動による保育士業務の効率化】 児童票、成長記録、出席簿、週案・月案、健康記録等のデータ連携により転記作業の手間を省ける。</p>	<p>【サービス導入後】</p>  <p>スムーズな登園・降園の実現 データで保育士・保護者が容易に確認 データ編集により保育時間の確認が容易に</p> <p>必要な時にリアルタイムで連絡 一斉に送信が可能 不在の影響がなくなる</p> <p>日々の業務がデータとして蓄積（転記不要） 重複データは一度の入力で完了（転記不要）</p>	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】 ①保育ICTシステム連携アプリ利用率 ② ③</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】 ①保育ICTシステム連携アプリ利用満足度 ② ③</p>	

事業概要 【母子健康管理システム】

実施地域	鳥取県琴浦町	事業費	30,029千円
実施主体	琴浦町役場子育て応援課	人口	16,455人
事業概要	<p>乳幼児健診の問診・アンケートの記入や、相談予約等をWEB上で可能とし、保護者の利便性向上を図る。また、現在紙で管理している母子保健の個人カルテを電子化することで、健診や訪問等では、その場で個人データを閲覧し、個別性の高い保健指導へと活かしたり、情報集約やデータ集計等にかけている時間の削減により、相談対応等の対人援助業務に一層注力し、町民サービス向上を図る。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【母子健康管理システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 母子保健事業の問診・アンケートのWeb回答 母子保健事業のWeb予約 乳幼児健診会場や訪問、面談の場で、結果や記録の即時入力、情報の即時照会 妊娠期から18歳までの健診結果や経過等の情報一元管理 		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①Web問診・アンケートの利用率 ②全数訪問における電子化率 ③アウトリーチ件数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①この地域で子育てをしていきたい人の割合 ②電子化に対する保護者の満足度 ③ 	

事業概要 【保育所入所管理業務のデジタル化による市民サービスの向上】

実施地域	島根県松江市	事業費	10,758千円
実施主体	島根県松江市、委託業者	人口	199,432人
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の効率化に向けた課題を解決するため、保育所入所管理業務の業務フローを見直し、最適化する業務改善を行い、将来的に事務を削減する。事務の削減により、余力のできた職員が窓口対応など相談体制を強化し、市民サービスの向上を図る。 ・市民にとって使いやすいオンライン申請、書かなくて済む窓口を実現し、保護者の負担を軽減する。 ・紙で保管している保育所入所情報のデータベース化により、業務効率化を図ることで、保護者の窓口滞在時間を短縮し、市民サービスの向上を図る。 		
具体サービス	<p>【オンライン申請】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者がいつでもどこからでも入所申込でき、使いやすく入力しやすいオンライン申請の仕組みの導入。 ・保護者が事前にスマートフォン等で入力した情報を出力するなど、来庁された保護者が書かなくて済む窓口を実現。 <p>【保育所入所申請管理システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務改革（BPR）を行うことで、事務の効率化を図り、相談体制を強化する。 ・紙で保管している保育所入所情報を画像化・テキスト化し、本システムでデジタル管理することで、保護者からの問い合わせ時間の短縮を図る。 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①窓口等で相談中における市民の待ち時間 ②入所申込期間の日数 ③決定通知発送までにかかる日数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①窓口対応に対する保護者の満足度 ②入所申込期間に対する保護者の満足度 ③決定通知後の期間に対する保護者、保育所職員の満足度 	

事業概要 【母子健康手帳アプリによる小児予防接種支援事業】

実施地域	岡山県勝央町	事業費	3,768千円
実施主体	岡山県勝央町	人口	10,981人
事業概要	<p>予防接種について、対象月齢や間隔など管理が難しいことや、予診票に氏名・生年月日・住所等の同じ予診項目を何度も記入する必要があり、保護者の負担があった。また、予診票の提出を受けた医療機関についても、何枚も同じ項目を確認する必要があった。そこで、母子健康手帳アプリについて、予防接種の予診票と接種記録をデジタル化し、保護者の利便性向上、負担軽減及び医療機関の作業効率化、自治体の管理性の向上を図る。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【小児予防接種サービス】 予診票と接種記録をデジタル化することで、保護者・医療機関・自治体の手間を削減し、簡単で安全な予防接種を実現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予防接種スケジュールをアプリで管理 ・ 基本情報はデジタル予診票に自動記入 ・ 同時接種の際に重複する内容を一括入力 ・ 家族で共有 	<p style="text-align: center; background-color: #fce4ec; padding: 5px;">母子モ デジタル予診票</p> 	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①母子手帳アプリの登録者数 ②導入医療機関数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①アンケートによる利用満足度 ② 	

事業概要 【運営費補助金交付手続きデジタル化事業】

実施地域	広島県広島市全域	事業費	23,400千円
実施主体	広島県広島市こども未来局保育指導課等	人口	1,185,340人
事業概要	<p>本市では令和4年度より「広島市デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画」において「市民サービスのデジタル化」を掲げ、デジタル技術を活用し複雑な行政手続きの効率化、簡略化に取り組むこととしている。</p> <p>この計画に基づき、保育施設へのクラウドシステムを導入し、データ管理を一元化し、行政手続きワンストップ化の推進を図ることにより、保育施設、区福祉課及び当課が本来の業務である保育サービス向上等の業務に専念することで、保育の質の改善につなげ市民サービスの向上を図るものである。</p> <p>なお、同事業は将来的に実現したい地域像に向け、システムを利用したサービスの多様化や他システム、他地域との連携を検討している。</p>		
具体サービス	<p>【クラウドシステム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金自動算定システム <p>【補助金交付サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付手続きデジタル化サービス 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①業務従事時間数</p> <p>※今後、サービスの多様化、拡張に伴い適宜指数を追加する予定である。</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①補助金交付手続きデジタル化サービスの満足度</p> <p>※今後、サービスの多様化、拡張に伴い適宜指数を追加する予定である。</p>	

事業概要 【スマート保育推進事業】

実施地域	広島県福山市	事業費	173,709千円
実施主体	広島県福山市	人口	461,095人
事業概要	<p>公立保育施設39か所へICTを活用したスマート保育システムを導入することにより，欠席遅刻連絡等における保護者の利便性向上を図る。登降所時の保護者滞在時間を短縮し，保護者の負担軽減を図るとともに，お迎え渋滞を解消することによる交通事故の危険性の低減及び地域住民とのトラブル防止を図る。また，園児管理・職員管理等の各種機能の実装により，保育士の事務負担の軽減を図る。</p>		
具体サービス	<p>【スマート保育システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者アプリ（欠席遅刻連絡・お知らせ配信・連絡帳・園ブログ・献立・写真購入など） 園児管理機能（園児台帳・園児記録など） 登降所管理（登降所記録・出欠管理など） 職員管理（職員台帳・シフト作成など） 帳票作成（指導計画・保育日誌など） 	 <p>The diagram illustrates the Smart Childcare System components, organized into three main functional areas:</p> <ul style="list-style-type: none"> 園児管理 / 保育業務 (Child Management / Childcare Operations): Includes icons for 園児台帳 (Child Register), 園児管理 (Child Management), 出欠 (Attendance), 保育料計算 (Childcare Fee Calculation), 口座振替 (Direct Debit), 指導計画 (Guidance Plan), 保育日誌 (Childcare Diary), 保健管理 (Health Management), and 成長記録 (Growth Record). 職員管理 / 勤怠業務 (Staff Management / Attendance Operations): Includes icons for シフト作成 (Shift Creation), 勤怠管理 (Attendance Management), 勤怠表 (Attendance Sheet), 休暇管理 (Vacation Management), and 情報共有 (Information Sharing). 事務管理 / 事務業務 (Office Management / Office Operations): Includes icons for ヒヤリハット管理 (Near Miss Management), 事務日誌 (Office Diary), and 園児情報の集計 (Child Information Aggregation). コミュニケーション支援 / 保護者連絡 (Communication Support / Parent Contact): Includes icons for 連絡帳 (Contact Book), ブログ・献立 (Blog/Menu), お休み・遅刻連絡 (Sick/Vacation/Late Contact), 保育予約 (Childcare Reservation), バス管理 (Bus Management), メール配信 (Email Distribution), アンケート (Survey), and 写真サービス (Photo Service). 	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者からの入電件数 ②保護者のアプリダウンロード累計数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者の利用満足度 ②保護者の滞在時間の削減 ③事務作業従事時間の削減 	

事業概要 【保育ICT化による保育の質向上事業】

実施地域	山口県下松市	事業費	8,373千円
実施主体	山口県下松市子育て支援課、公立保育所（2か所）	人口	57,174人
事業概要	<p>公立保育所2か所に保育業務支援システムを導入し、保育業務のICT化を図る。 欠席連絡、お便りの作成・配付、登降園の打刻、出欠状況の管理、指導案・保育日誌・給食献立表の作成など、従来では紙で行っていたものを、タブレットやスマホアプリを活用することで、保護者・職員双方の利便性が向上され、子ども達と向き合う時間と、心のゆとりを増やすことで『保育の質の向上』を図ることを目的とする。</p>		
具体サービス	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>【サービス概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆アプリを活用し、保護者と職員双方の連絡等の利便性を向上 ◆タブレットを活用し、指導案や日誌作成等の保育業務の効率化 ◆Wi-Fiを整備し、スムーズに出欠状況やアレルギー食の情報共有をし、保育と食の安全性を向上 など <p>【主なサービス提供事業者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆株式会社コドモン サービス名「コドモン」 ◆ユニファ株式会社 サービス名「ルクミー」等 <p>※「行政との連携実績のあるスタートアップ50選」より</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;"> <p>保育業務のICT化</p> <p>データベース 登降園管理 日誌等作成 一斉連絡</p> <p>保育士 → 記録・蓄積 → データベース → 適宜受信 → 保護者 保育士 → 発信 → データベース → 受信 → 保護者</p> <p>※保護者から保育士への連絡も可能</p> </div> </div>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者アプリ登録者数 ②保育業務支援システムの利用機能数 ③アプリを通じたお便り等の通知数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①システム利用満足度（アンケート調査） 	

事業概要 【こどもの現在(いま)と未来を守る～児相DXプロジェクト～】

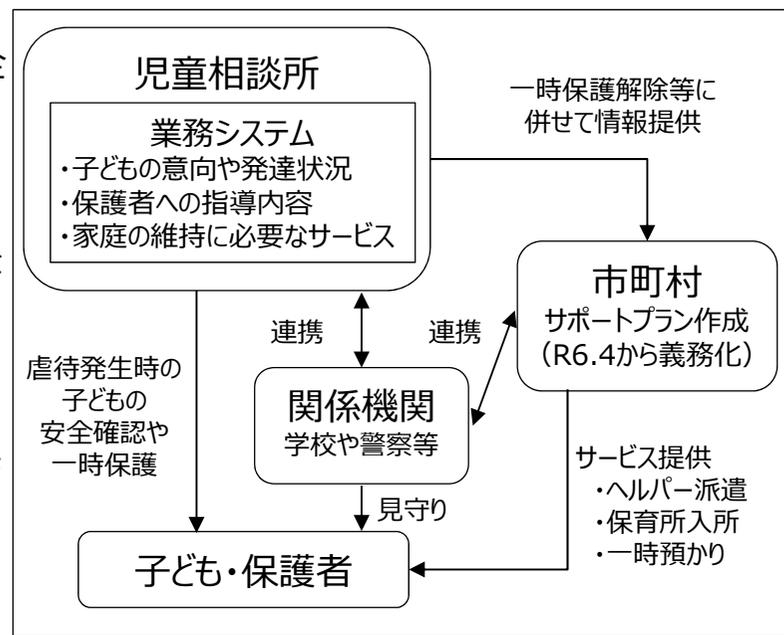
実施地域	徳島県全域	事業費	41,783千円
実施主体	徳島県	人口	724,584人
事業概要	<p>本県の児童虐待相談対応件数は、年々増加しており、相談対応の強化と、関係機関との連携強化が急務となっている。児童情報や対応状況等をクラウド上で一元管理する「児童相談管理システム」を導入するとともに、警察との接続や、国のシステムとの連携を行うことで、業務効率化・省力化、児童相談所間及び関係機関との連携強化を図り、児童や保護者が抱える問題の早期発見、早期対応、きめ細やかな支援を行う。</p>		
具体サービス	<p>【児童相談所のDX化による相談対応強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「児童相談管理システム」の導入により、児童情報や対応状況を一元管理 同システムにより、警察や国と必要情報をオンライン連携し、緊急時等への対応を強化 システム接続可能な「モバイル端末」の導入により、夜間・休日に職員が登庁前からの初動対応が可能となる。 相談、面接、協議等において、オンラインを活用することにより、感染症拡大時等の来庁困難な場合でも対応が可能となる。 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①児童相談所業務におけるオンライン活用件数 ②児童相談所における支援件数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①相談者の満足度 ②施設入所児童の満足度 	

事業概要 【保育のICT化事業】

実施地域	高知県幡多郡黒潮町	事業費	21,471千円
実施主体	高知県黒潮町	人口	10,382人
事業概要	ICTを活用した業務支援システムの導入により、保育所利用者の利便性向上を図り、満足度の高い保育に繋げる。保育所と利用者の連絡、情報発信等を一元化することでリアルタイムに情報共有ができるようになる他、保育士の業務負担軽減も図られるため、質の高い保育の提供に繋がる。		
具体サービス	<p>【導入保育所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐賀保育所 ・大方くじら保育所 ・大方中央保育所 ・南部保育所 <p>【ICTを活用した保育サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アプリ内での保護者による保育所への欠席連絡 ・ アプリ内での連絡帳の記入・確認 ・ アプリ内での保護者への一斉連絡 	<p>保育所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所からのお知らせ ・おたよりの配信 ・緊急時の一斉連絡 ・連絡帳のやりとり ・アンケート調査 <p>保護者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欠席等の連絡 ・連絡帳のやりとり ・アンケートの回答 	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保育ICTアプリのダウンロード累計数 ②利用者への一斉連絡発信数 ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保育ICTアプリの満足度 ② ③ 	

事業概要 【児童相談所の情報一元化による子ども家庭支援機能の強化】

実施地域	福岡県	事業費	46,015千円
実施主体	福岡県	人口	5,108,507人
事業概要	<p>本県では、令和3年度から児童相談所に業務システムを導入し、支援記録等の電子化を行ったが、システム導入以前の記録は依然として紙媒体であり、記録の検索・確認や市町村との情報共有に手間や時間を要している。令和5年度中に、外出先でも庁内ネットワークに接続し、業務システムの利用が可能なモバイルパソコンの配備を予定していることから、これと併せて、紙媒体を電子化し、業務システムで一元的に管理することにより、児童相談所の機動性の向上や市町村等との速やかな情報共有を図り、子ども・保護者へのきめ細かな支援を実現する。</p>		
具体サービス	<p>児童相談所が保有する子どもや家庭の相談情報を業務システムで一元的に管理することにより、迅速な子どもの安全確保や家庭のニーズに即した速やかなサービス提供を可能とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 迅速な子どもの安全確保 虐待発生時から子どもの安全確認、一時保護に至るまでの対応を迅速化。 市町村と連携した速やかな支援サービスの提供 <ol style="list-style-type: none"> 市町村への速やかな情報提供 子どもの意向や保護者への指導内容を速やかに市町村に提供し、サポートプランの早期作成を促すことで、家庭への支援に繋ぐ。 関係者会議における適宜の情報提供 関係者間で支援方針を協議する場において、支援に必要な情報を的確に共有。 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>児童相談所が一時保護を行うまでに要した時間の削減数 児童相談所が市町村への情報提供に要した時間の削減数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>児童相談所が関わったことがよかったと感じた子どもの割合 児童相談所から市町村への十分な情報提供が行われている割合</p>	



事業概要 【母子手帳アプリの機能拡張】

実施地域	福岡県北九州市	事業費	34,443千円
実施主体	福岡県北九州市	人口	929,766人
事業概要	母子手帳アプリ「きたきゅう子育て応援アプリ」の ①予防接種 ②歯科健診関連 に関する機能を拡充し、新たに予防接種予診票や歯科健診受診票の電子作成機能及び医療機関等への提出機能等を追加することで、子育て施策のDX化を推進し、子育て世帯や医療機関等の手続き負担の軽減を図るもの。		
<p>母子手帳アプリ「きたきゅう子育て応援アプリ」に次の機能を追加する。</p> <p>①保護者等がスマートフォンアプリを利用して、健診票や予診票を電子作成し、医療機関へ提出することができる機能</p> <p>②医療機関等がアプリを介して受け取った電子帳票について電子確認を行い、接種実績、検診結果をクラウド上に記録する機能</p> <p>③医師会や行政機関が、健診・接種実績を確認、集計する機能や委託料の支払い請求手続き等を行う機能</p> <p>※②歯科健診関連DXは、「医療機関」を「歯科医療機関」、「医師会」を「歯科医師会」に読み替える</p>	<p>システム概要図（導入後）</p> <p>【予防接種の場合】</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①予防接種関連サービスの利用者数の増加</p> <p>②歯科検診関連サービスの利用者数の増加</p> <p>③歯科健診受診率向上</p> <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①母子手帳アプリを利用した電子予診票の件数・接種誤り減少率</p> <p>②むし歯のない子どもの割合の増加</p> <p>③母子手帳アプリ満足度調査（予防接種・歯科検診関連サービス）</p>		

事業概要 【保育園ICT推進事業】

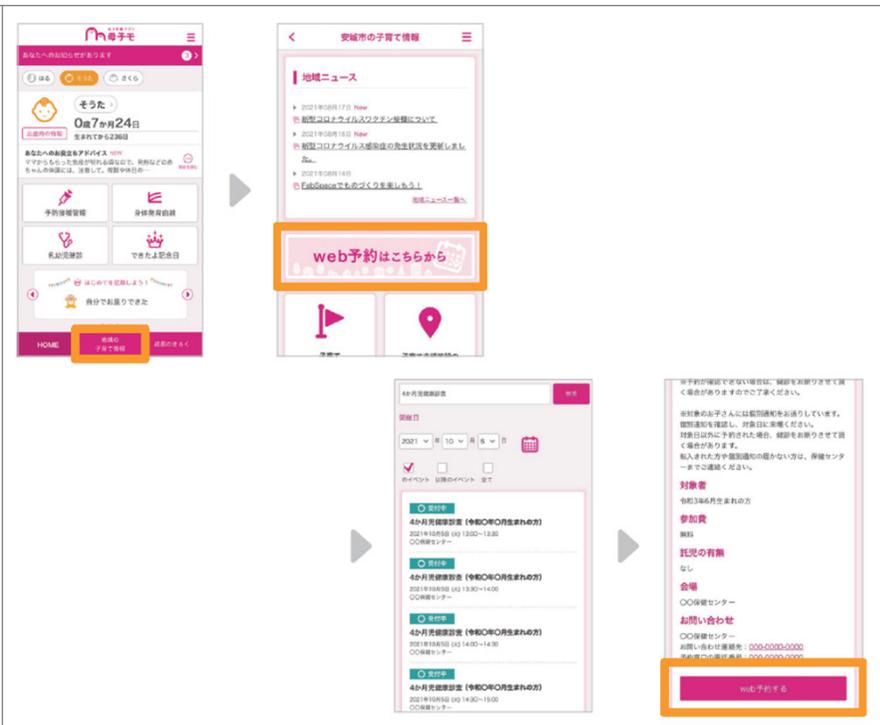
実施地域	福岡県大川市	事業費	9,019千円
実施主体	福岡県大川市	人口	32,387人
事業概要	<p>本市の公立の保育所型認定こども園に関しては、保育士不足の折、新型コロナウイルス感染症への対策、保護者のニーズの多様化、および配慮を要する児童の増加や医療的ケア児の受け入れなどもあり、現場職員の負担が増加している状況。総合保育支援システムの導入により園児と向き合う時間の充実を図り、同時に保護者の利便性を向上させる。また質の高い保育を提供し、地域内の教育・保育施設をけん引していくことを目指すものとする。</p>		
具体サービス	<p>【保育の質向上と現場の業務省力化とサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育ICTシステムを活用した保登降園管理や保護者からの連絡、保育ドキュメンテーション等の提供 <p>【総合保育支援システム「コドモン」】</p> <ul style="list-style-type: none"> 登降園管理 帳票作成機能(日誌、指導案等) 保護者とのコミュニケーション機能 (欠席・遅刻受付、アンケート配信・自動集計、お知らせ一斉配信) 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ペーパーレス化→コピー代削減 ②保育ICTを使用した欠席届け数 ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保育士の満足度 ②保護者の満足度 ③ 	

事業概要 【子どもの見守りシステム整備事業】

実施地域	福岡県大野城市	事業費	31,997千円
実施主体	福岡県大野城市、各サービス導入事業者等	人口	101,594人
事業概要	<p>子どもたちの登下校に関しては、地域の見守り（各地区において自主防犯活動を行う団体（区のパトロール隊、シニアクラブ、PTA等））により安全確保されているが、場所や時間帯によっては人の目が行き届かないことがあるため、センサー等のデジタル技術を活用して、その空白を埋め、地域と保護者等が連携して子どもたちの見守り活動を行うことができるようシステムを整備するもの。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【センサーを使った子どもの見守りサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ センサー(ビーコン)端末を利用して、地域に整備した見守りポイントで位置情報を記録し、万が一の事案が発生したときには、警察に位置情報等を提供する ・ 基地局とは別に見守りアプリを保護者等の地域の方々に登録してもらうことで、さらに詳細な位置情報の把握が可能になる ・ また、保護者が希望すれば、子どもの位置情報を確認できる（有料サービス） ・ 主なサービス導入自治体 福岡県福岡市、福岡県粕屋町、福岡県久山町 		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①サービス利用者件数 ②基地局設置箇所 ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者が子どもたちを安心して登下校できると感じる満足度 ② ③ 	

事業概要 【子育てDX導入事業】

実施地域	佐賀県伊万里市	事業費	2,675千円
実施主体	佐賀県伊万里市、母子モ株式会社	人口	52,721人
事業概要	<p>妊娠から出産・子育てを支援する母子健康手帳アプリ『母子モ』のオンライン予約機能及び質問票機能を活用して、健診事業等の予約をアプリから行え、また、妊娠届出書・妊婦面談アンケート用紙をデジタル化することで、アプリの利便性を向上させ、自治体職員のが事前に提出内容を確認できることでより手厚いサポートを実施し、子育て支援策の住民満足度向上を図る。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>母子健康手帳アプリ『母子モ』により、各属性（子どもの生年月日など）に応じてアプリへ当市からのお知らせを受け取ることができるため、必要な支援情報をプッシュ型で届けることができ、妊娠中から子育てまで切れ目ない支援を行えるようになる。</p> <p>オンライン予約機能により、保護者は自身の対象となる健診事業等への予約がアプリから行えるようになるため、対象事業の案内～予約までをアプリで一気通貫で行えるようになる。</p> <p>質問票機能を追加実装することにより、保護者は妊娠届出書と妊婦面談アンケートを事前にアプリから提出できるようになり、当日の記入時間等を削減し、自治体は事前提出された内容を確認したうえで、母子手帳交付・妊婦面談当日を迎えることができるため、個々の状況にあわせた支援を準備できる。</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①母子手帳アプリ登録率 ②オンライン予約率 ③オンライン申請率 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①母子手帳アプリの利用満足度 ②オンライン予約機能の利用満足度 ③質問票機能の利用満足度 	

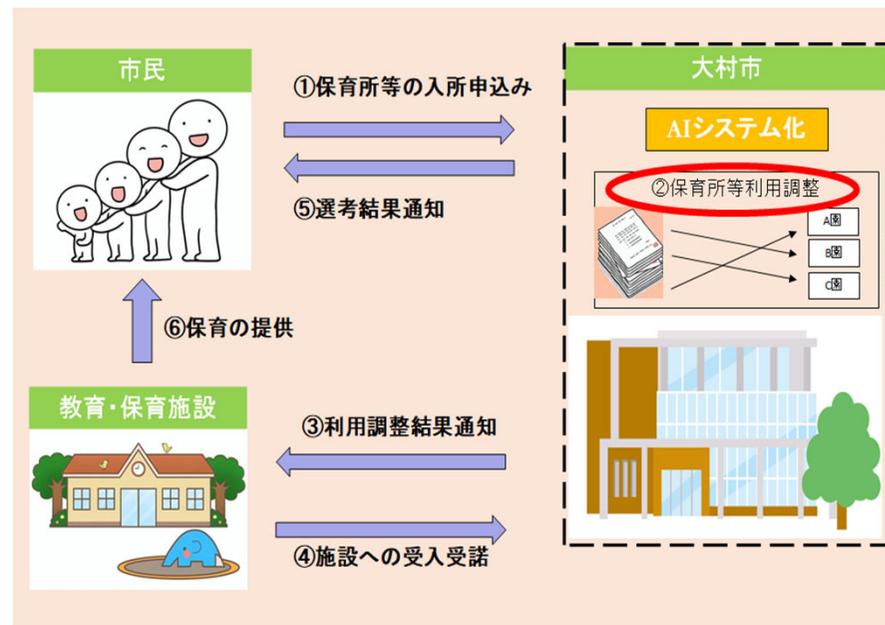


事業概要 【公立保育園 ICT 化事業】

実施地域	佐賀県伊万里市	事業費	5,880千円
実施主体	佐賀県伊万里市、株式会社コドモン	人口	52,721人
事業概要	<p>総合保育支援システムを導入し、欠席・遅刻連絡やイベント出欠など電話や紙で行っていたものをデジタル化を行い、保護者との円滑なコミュニケーションを図る。また、保育士の大きな負担となっている帳票の作成や記録、報告業務等をICT化することで業務効率化を図り、子どもと向き合う時間と心のゆとりを確保し、保育の質の向上を図る。</p>		
具体サービス	<p>総合保育支援システム導入にすることで、保護者は電話することなく、保護者アプリから欠席・遅刻連絡を行える。また、園からの緊急連絡やお便り配信など必要な情報をプッシュ型で届けられることができ、園と保護者との円滑なコミュニケーションが図れる。</p> <p>また、園児の登園及び降園の管理や保護者が負担する利用料金の請求に関する機能や保育士の勤務シフトの作成機能など、保育士の業務負担の軽減が図られる。</p> <p>システムの帳票作成機能では、保育に関する計画・記録や日誌の作成などが行え、保育士の事務による帳票作成時間の短縮が図られ、子どもと向き合う時間と心のゆとりを確保でき、保育の質の向上が図られる。</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①保護者アプリの登録率 ②オンラインでの欠席・遅刻連絡率 ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①保護者アプリの利用満足度 ② ③ 	

事業概要 【教育・保育給付事業】

実施地域	長崎県大村市	事業費	5,618千円
実施主体	長崎県大村市	人口	98,318人(R4.12.1時点)
事業概要	市内保育所などの入所施設の利用調整（どの子どもをどの園へ入れるかの調整）について、AI入選考システムを導入することにより、保育所入所選考に係る事務効率化による職員作業の負荷軽減、選考結果通知の早期化及びマッチング件数の増加による待機児童解消を実現する。		
具体サービス	<p>市内保育施設などの入所に係る利用調整業務について、AI入所選考システムを活用し、早期に申請者へ選考結果通知を行う。</p> <p>【保育サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所等の入所申込み利用調整業務 <p>【AI入所選考システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入所選考等のAIシステム化 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①AI入所選考システムによる事務処理削減時間/年 ②マッチング件数/年 ③AI入所選考システムで処理する入所申込数/年 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①待機児童数（年度当初） ②選考結果通知までに要する時間の短縮/年 	



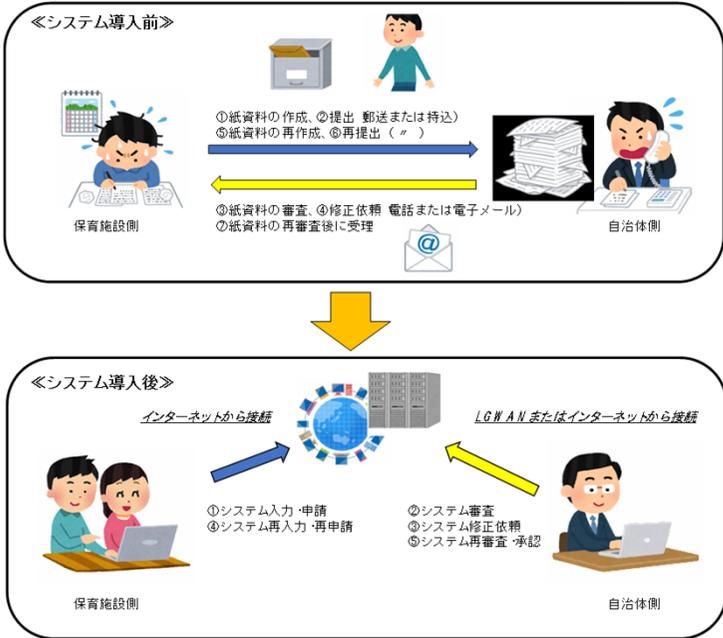
事業概要 【公立保育所ICT導入事業】

実施地域	熊本県玉名市	事業費	6,328千円
実施主体	熊本県玉名市	人口	64,303人
事業概要	<p>保育士等の負担軽減と保護者の利便性の向上を図るため、保育業務に係るICTを活用した公立保育所園務管理システム（帳票管理、保護者連絡、登降園管理、給食管理及びシフト管理）を導入する。このシステムを導入することにより、業務の効率化を図り、保育士等の子どもと向き合う時間を確保し保育の質を向上するとともに、保護者の出欠等の連絡における利便性の向上、確実な情報提供及び子どもたちの育ちの共有を図る。</p>		
具体サービス	<p>【公立保育所園務管理システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①帳票管理 <ul style="list-style-type: none"> ・保育日誌や指導案、健康記録などの管理 ②保護者連絡 <ul style="list-style-type: none"> ・出欠席の連絡やお便りなどの配信 ③登降園管理 <ul style="list-style-type: none"> ・園児の登降園や出欠の管理 ④給食管理 <ul style="list-style-type: none"> ・園児の栄養や献立の管理 ⑤シフト管理 <ul style="list-style-type: none"> ・シフト作成や管理 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①保護者のシステム利用率 ②欠席等連絡のシステム利用率 ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①保護者のシステム利用満足度 ② 	

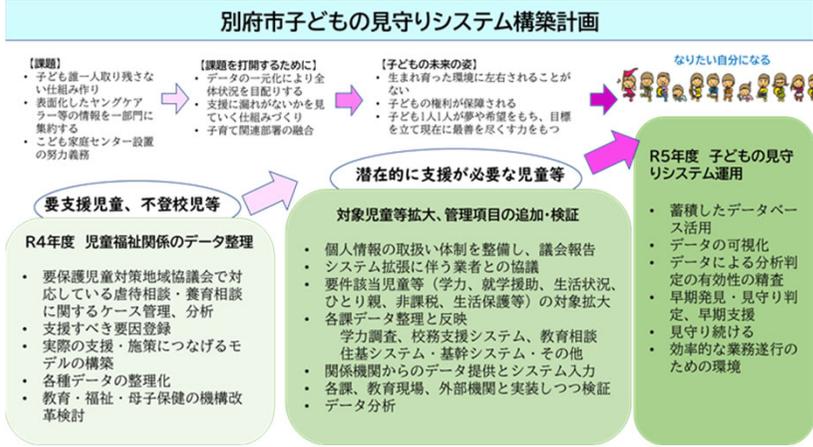
事業概要 【保育業務支援システム導入事業】

実施地域	熊本県菊池市	事業費	1,608千円
実施主体	熊本県菊池市 菊之池保育園 花房保育園	人口	47,153人
事業概要	<p>システムを導入することで、園児の登降園の管理・確認、保護者との情報伝達、職員の帳票管理を行う。保育所における伝達手段が主に紙に電話であり、情報伝達を円滑にし、さらに保育事務の負担を軽減することで、園児や保護者と関わる時間を増やし、保育の質を向上させる。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>保育業務支援システム（アプリ）を活用し、保護者からの欠席や遅刻の連絡受付、登降園の管理・記録等を行う。さらに、緊急時に保護者へ配信し、素早く確実に情報伝達を行う。</p> <p>アプリを活用することで双方向のコミュニケーションが可能となり、保護者が抱えている悩みや不安に対し、保護者支援・家庭支援をよりしやすくなる。</p> <p>また、システムを使って各種指導案や日誌・保育記録作成による業務の効率化を図る。</p>	 	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①保護者からの連絡に関する利用率</p> <p>②便りの作成から配信までに要する時間</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①システム利用満足度</p>	

事業概要 【大分市給付費等申請システム導入事業】

実施地域	大分県大分市内全域	事業費	13,575千円
実施主体	大分県大分市	人口	476,788人
事業概要	<p>現在、当市では、私立認可保育施設等と毎月の施設型給付費の請求や処遇改善等加算、各加算認定に係る認定申請および実績報告に関する書類のやり取りを紙やメールで行っていることから、当該システムの導入により、施設および市の事務作業時間が大幅に削減されることが期待でき、その時間を本来の保育業務に充てることが可能となる。なお、事務作業の一部にICTを活用することで、業務の効率化を図る。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【給付費申請クラウドシステム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育施設等と市が行っている、施設型給付費の概算請求等に係るやり取りをクラウドシステムを利用することで、電子化を行う。 	 <p>「システム導入前」</p> <p>①紙資料の作成、②提出（郵送または持込） ③紙資料の再作成、④再提出（※）</p> <p>⑤紙資料の審査、⑥修正依頼（電話または電子メール） ⑦紙資料の再審査後に受理</p> <p>「システム導入後」</p> <p>インターネットから接続 / LANまたはインターネットから接続</p> <p>①システム入力・申請 ②システム再入力・再申請 ③システム審査 ④システム修正依頼 ⑤システム再審査・承認</p>	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保育施設等のシステム利用率 ② ③ 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保育の質の向上・満足度 ②保育士が保育に充てる時間の増加 ③ 	

事業概要 【子どもの未来創造のためのDX事業】

実施地域	大分県別府市	事業費	23,962千円
実施主体	大分県別府市	人口	113,792人(令和5年11月30日時点)
事業概要	<p>本事業は、福祉・保健・教育・税などそれぞれの部門が分断して保有している福祉の受給状況、学力データ等の子どもに関するデータを一元化し、変化を追跡できるデータベースの構築・共有し、支援が必要な子どもを早期に発見、支援に繋げて行く子どもの貧困対策に資する支援システム「別府市子ども見守りシステム」の構築し、子どもの健やかな成長を実現する環境整備を図るものである。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【別府市子ども見守りシステムサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人情報の取扱い体制を整備し、学力、就学援助、生活状況、ひとり親、非課税、生活保護受給状況、出席状況等の一元化するデータの定義と各課データ整理 学力調査、校務支援システム、教育相談住基システム・基幹システムなど関係機関からのデータ提供とデータ統合 各課、教育現場、外部機関とデータ共有・分析して支援内容の決定 		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①見守り・支援の必要が発見できた子どもの人数 ②システムで早期発見し、支援をした延べ件数 ③支援関係会議等の開催回数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①学力調査における県偏差値超の教科数 ②小中学校就学援助受給数 ③4か月児健診受診率 	

事業概要 【保育所ICT化推進事業】

実施地域	宮崎県日南市	事業費	3,449千円
実施主体	宮崎県日南市	人口	50,109人
事業概要	<p>公立保育所の業務をICT化し、お知らせや欠席遅刻の連絡などを電子化することで、手書き申請や電話連絡等で時間を要していた保護者に対し、スマートフォンやweb上で申請や通知の管理ができる仕組みを提供する。園と保護者をデジタルで繋ぐ双方向のコミュニケーションを実現するため、日常的に書面等で発生していたやり取りや園児に関する記録等のデジタル完結を推進する。</p>		
具体サービス	<p>【保育所ICTアプリ導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ お知らせの受信・開封確認機能 ・ 欠席遅刻の連絡機能 ・ 登園、降園確認機能 ・ アンケート機能 ・ 保護者との連絡帳機能 ・ 業務（記録等）の電子化機能 <p>【給食管理システム導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 献立作成、栄養管理ができるシステムの導入 	<p>保護者とのやり取りのデジタル完結を推進</p> <pre> graph LR subgraph "保育所" B[保育所] end subgraph "ICTアプリ" A((ICTアプリ)) end subgraph "保護者" G[保護者] end B -- "・お知らせ ・手続き依頼 ・保護者への連絡 ・献立表の送付" --> A A -- "・欠席、アンケートの受理" --> B A -- "・お知らせ閲覧 ・連絡の開封" --> G G -- "・欠席連絡 ・アンケート回答" --> A </pre>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保育所ICTアプリ利用者数 ②電子化したお知らせ、手続等の数 ③給食管理システムを活用して電子化したお知らせ数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①職員の個別対応時間の短縮 ②保育所ICTアプリを継続利用したい保護者の割合 ③給食管理システムからの情報を継続利用したい保護者の割合 	

事業概要 【給付費等申請クラウドシステム導入事業】

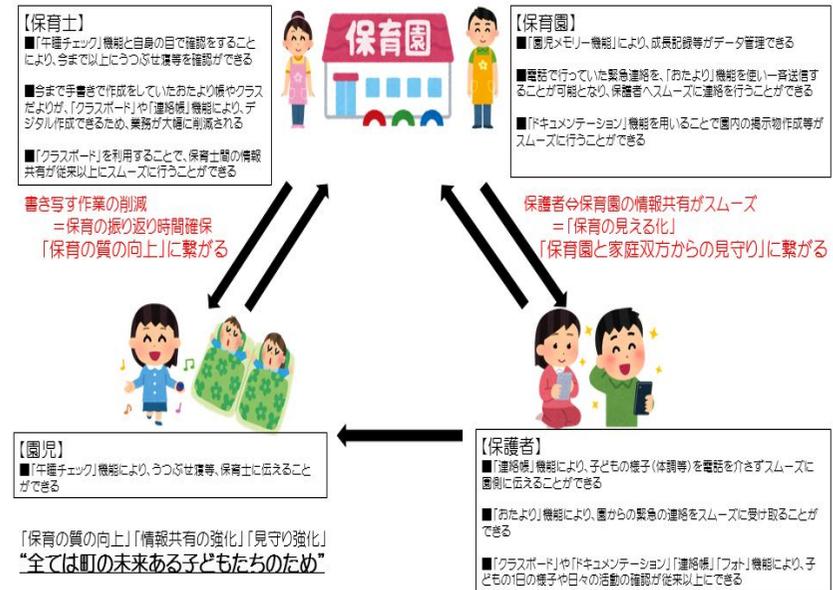
実施地域	鹿児島県鹿児島市	事業費	26,040千円
実施主体	鹿児島県鹿児島市	人口	597,991人
事業概要	各施設と個別のメールや郵送等で行っている教育・保育施設の給付費等の申請、算定等に係る事務処理を、クラウドシステムでデジタル化し、データの一括管理することで、施設と本市の業務負担の軽減と事務の効率化を図る。		
具体サービス	<p>【給付費等申請システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育・保育施設の給付費等申請、請求書発行 実績データの外部出力機能 施設の配置状況管理 既存保育システムとのCSVデータ連携 途中入退所、差額計算、遡り一括処理機能 一時預かり、延長保育 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①活用施設数 ②対応申請件数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①システムの満足度 ②業務従事時間数 	

事業概要 【デジタル予診票を活用した小児予防接種DX】

<p>実施地域</p>	<p>鹿児島県出水市</p>	<p>事業費</p>	<p>5,959千円</p>
<p>実施主体</p>	<p>鹿児島県出水市</p>	<p>人口</p>	<p>52,192人</p>
<p>事業概要</p>	<p>妊娠から出産・子育てを支援する母子健康手帳アプリとデジタル予診票サービスを活用して、予防接種の予診票と接種記録をデジタル化することで、保護者の予防接種スケジュール管理や予診票記入の負担、医療機関・自治体の事務負担を軽減するとともに、接種時期や接種間隔をシステムで自動制御することにより、簡単・便利で安心・安全な予防接種を実現する。</p>		
<p>具体サービス</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>予防接種の予診票と接種履歴をデジタル化し、保護者、医療機関、自治体でデータを共有することで、保護者の管理や予診票記入の負担を無くし、医療機関・自治体の事務手続き等の削減を行う。また小児予防接種においては接種ルールが煩雑であることから、接種間違いが全国的にも度々発生している。本サービスではシステムが間隔・接種時期を判定を行うため、ヒューマンエラーの抑制を期待できる。</p> <div style="background-color: #f0f0f0; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>接種スケジュールの調整、予診票記入に手間がかかる</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象月齢や間隔など難しいルールを把握して、スケジュール調整 ⇒ アプリでスケジュール自動作成&PUSH通知で受け忘れ防止 予診票に氏名・生年月日・住所などを毎回記入 ⇒ 住民の基本情報はデジタル予診票へ自動記入 体温や問診項目も、同時接種の際は何枚も記入 ⇒ 同時接種の際は重複する内容を一括入力 予診票を紛失してしまうと再交付してもらうに手間 ⇒ スマホからログインするだけ </div> <div style="background-color: #e0ffe0; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>予診票の確認や記入、接種間隔確認、請求処理に手間がかかる</p> <ul style="list-style-type: none"> 氏名等の基本情報・体温・問診項目など、予診票を何枚も確認 ⇒ 予診票の重複する内容の確認は一括チェック 接種間違い防止のため、対象月齢や接種間隔を確認 ⇒ システムによる自動確認で、手間なく正確に接種間違い防止 公費期間内かを確認 ⇒ システムによる自動確認 接種結果を何枚もの予診票へ記録 ⇒ 予診票の記録は一括入力&自動記入 請求金額の算定/請求書の作成・郵送 ⇒ 請求書は自動計算&自動提出 </div> <div style="background-color: #e0e0ff; padding: 5px;"> <p>予診票や請求書の確認、データ入力に手間がかかる</p> <ul style="list-style-type: none"> 全接種結果の接種間違いの確認 ⇒ 医療機関が接種時にシステムで自動チェック 全接種結果の公費期間の確認 ⇒ 医療機関が接種時にシステムで自動チェック 請求書の確認 ⇒ システムで自動計算された間違いのない請求書が届く 予診票のデータ入力 ⇒ システムからCSVを出力して健康システムにアップロードするだけ </div> </div> <div style="width: 48%;"> <p>予診票と接種記録をデジタル化することで、自治体・保護者・医療機関の手間を削減し、簡単・安全な予防接種を実現！</p> <p>(導入事例 母子手帳アプリ母子モ)</p> <p>1 接種履歴を母子モに反映 自治体が管理している接種履歴をツールへ登録。保護者へ登録用QRを案内。</p> <p>2 デジタル予診票へ記入・提出 アプリでQRを読み取り、利用登録。正しい接種履歴が反映され、予防接種スケジュールを自動作成。デジタル予診票へ手間なく記入・提出。</p> <p>3 デジタル予診票の確認・記録 デジタル予診票を簡単に確認、記録・自動提出。請求書も自動集計&自動提出。接種結果を母子モに反映。</p> <p>4 デジタル予診票の受取 デジタル予診票・請求書は、システム制御だから確認が簡単。健康システムにはCSVをアップロードするだけ。</p> <p>母子モ 子育てDX 小児予防接種サービス</p> <p>デジタル予診票と接種記録をやり取り</p> <p>自治体ツール 自治体</p> <p>保護者ツール (母子モ) 保護者</p> <p>医療機関ツール 医療機関</p> <p>※母子手帳は従来通り保護者が持参し、医療機関が記録する必要があります。</p> <p>▼住民向け「母子モ」デジタル予診票 ▼医療機関向け管理ツール ▼自治体向け管理ツール</p> </div> </div>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①母子健康手帳アプリ登録率 ②予診票のデジタル化率 ③デジタル予診票へ対応する医療機関数 <p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①デジタル予診票の住民利用満足度 ②子育て支援施策の満足度 ③デジタル予診票の医療機関満足度 		

事業概要 【保育業務支援システム導入事業】

実施地域	鹿児島県南種子町	事業費	3,246千円
実施主体	鹿児島県南種子町	人口	5,363人
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ■ 保護者が安心して預けられる保育の実現 ■ 保育の質の向上 		
具体サービス	<p>【保育園DXサービス】</p> <p>○ 保育業務支援システム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 園児情報一元管理 ・ クラス情報一元管理 ・ 連絡帳、保護者連絡アプリ ・ お知らせ一斉送信 ・ 午睡チェック <p>○ 保育ドキュメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 写真撮影、管理 ・ 保育ドキュメンテーション 		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>① 保護者のアプリダウンロード割合</p> <p>② 保育ドキュメンテーションの導入クラス数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>① 保護者の保育に対する満足度</p> <p>② 表情や顔から、子どもの姿を理解できているか（保育士の実感割合）</p> <p>③ 子どもの気持ちを理解できているという実感があるか（保育士の実感割合）</p>	



事業概要 【親子健康手帳アプリの活用による子育て支援事業】

実施地域	沖縄県那覇市	事業費	47,066千円
実施主体	沖縄県那覇市、母子モ株式会社等	人口	317,135人
事業概要	<p>親子健康手帳（母子手帳）アプリの活用により、予防接種・乳幼児健診の予診・受診票を電子化し、保護者の任意の時間帯で簡単に、漏れなく入力できるようにすることで、若い子育て世代の生活環境に合わせた子育て支援を実現する。あわせて、接種可否判定の自動化や、医療機関等とのデータ連携の下、接種歴確認や集計作業等を効率化することで、入力・確認作業の手間を省略し、ヒューマンエラーの防止を図る。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【母子手帳アプリ_母子モ】 母子手帳省令様式に応じた各種記録 計画的な予防接種を支援するスケジューラ機能 子どもの月齢に応じた子育て支援情報配信</p> <p>【子育てDX_小児予防接種DX】 デジタル予診票の実装 住民～医療機関～自治体のデータ連携</p> <p>【子育てDX_乳幼児健診DX】 デジタル受診票の実装 住民～医療機関～自治体のデータ連携</p>	<p>各ツールにて、入力・提出・確認・集計・管理をサポートし、手間のないペーパーレス対応に。ガイドラインに準拠したクラウドサービスで利用者間を結び、迅速で間違いなくデータを連携し、効率的な支援体制を確立します。</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①母子手帳アプリ（ベース）の登録率 ②デジタル予診票の利用率 ③デジタル受診票の利用率 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①満足度調査（住民・利用者） ②満足度調査（医療機関） ③ 	

事業概要 【母子モ_子育てDX浸透・定着事業】

実施地域	沖縄県浦添市	事業費	19,810千円
実施主体	沖縄県浦添市、母子モ株式会社等	人口	115,724人
事業概要	<p>子育て関連事業は数が多い上に紙を基本とした形式で、住民を中心に手間とヒューマンエラーが発生している。若い子育て世代の生活環境に合わせた子育て支援事業を実現する為、母子手帳アプリを活用する。妊娠週数や子どもの月齢に合わせた支援情報を、必要な方に必要な時に提供する。予防接種の予診票を電子化し、記入を簡単に、医療機関も踏まえてデータ連携する。</p>		
具体サービス	<p>【母子手帳アプリ_母子モ】 母子手帳省令様式に応じた各種記録 子どもの月齢に応じた子育て支援情報配信</p> <p>【子育てDX_小児予防接種DX】 デジタル予診票の実装 住民～医療機関～自治体のデータ連携</p>	<p>【住民】 母子モ</p> <p>デジタル予診票 接種歴等の共有</p> <p>情報提供 接種歴共有</p> <p>接種歴共有</p> <p>【自治体】 自治体ツール</p> <p>データ投入</p> <p>【医療機関】 医療機関ツール</p> <p>健康管理システム</p> <p>各ツールにて、入力・提出・確認・集計・管理をサポートし、手間のないペーパーレス対応に。ガイドラインに準拠したクラウドサービスで利用者間を結び、迅速で間違いなくデータを連携し、効率的な支援体制を確立します。</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①母子手帳アプリの登録率 ②電子予診票の利用率</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①満足度調査（住民） ②満足度調査（医療機関）</p>	

事業概要 【母子モ_子育てDX浸透・定着事業】

実施地域	沖縄県名護市	事業費	19,659千円
実施主体	沖縄県名護市、母子モ株式会社等	人口	64,256人（R4.11月末）
事業概要	<p>子育て関連事業は数が多い上に紙を基本とした形式で、住民を中心に手間とヒューマンエラーが発生している。若い子育て世代の生活環境に合わせた子育て支援事業を実現する為、母子手帳アプリを活用する。予防接種の予診票を電子化し、記入を簡単に、医療機関も踏まえてデータ連携する。予約サービスも整備し、保護者の任意の時間帯で事業や手続の予約ができる環境を整備する。</p>		
具体サービス	<p>【母子手帳アプリ_母子モ】 母子手帳省令様式に応じた各種記録 子どもの月齢に応じた子育て支援情報配信</p> <p>【子育てDX_小児予防接種DX】 デジタル予診票の実装 住民～医療機関～自治体のデータ連携</p> <p>【子育てDX_質問票サービス】 妊娠届出書+妊婦アンケートの事前提出 健康管理システムへのデータ投入</p> <p>【子育てDX_オンライン予約サービス】 母子健康手帳発行の予約受付 乳幼児健診の予約受付</p>	<p>各ツールにて、入力・提出・確認・集計・管理をサポートし、手間のないペーパーレス対応に。ガイドラインに準拠したクラウドサービスで利用者間を結び、迅速で間違いなくデータを連携し、効率的な支援体制を確立します。</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 母子手帳アプリ（ベース）の登録率 電子予診・受診票の利用率 妊娠届出の電子申請率 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 満足度調査（住民） 満足度調査（医療機関） 	

事業概要 【保育所業務支援システム構築委託】

実施地域	沖縄県沖縄市 公立保育所5園	事業費	8,390千円
実施主体	沖縄県沖縄市	人口	142,684人
事業概要	<p>保護者との連絡機能・連絡帳機能や園児の登降園管理等を有する保育ICTシステムを導入することにより、業務効率化を図り、保育士の業務負担軽減を行い、園児と向き合う時間を確保し保育の質の向上するほか、当該システムの活用により保護者の利便性が向上し園に対する満足度増幅を目的とする。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【保育ICTシステム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連絡機能（欠席、遅刻、コロナ関連問い合わせ、お知らせ一斉配信） ・園内連絡機能 ・行事予定表機能 ・連絡帳機能（園だより、一日の様子） ・園児台帳機能 ・アンケート配信機能 ・発育・健康管理機能（発達記録、健康チェック、食事チェック、睡眠チェック） ・登降園管理 ・帳票管理機能（年間計画、月案、週日案等） 	<p>このような日々の悩みを解決します 「こんなことができればいいのに」を一つ一つ形にしました。</p>	
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①活用促進度 ②システム（アプリ）のダウンロード率 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①事務作業時間減少率 ②保護者のシステム利用満足度（保育サービスに対する満足度） 	

事業概要 【母子モ_子育てDX浸透・定着事業】

実施地域	沖縄県うるま市	事業費	17,048千円
実施主体	沖縄県うるま市、母子モ株式会社等	人口	125,881人
事業概要	<p>妊娠届出、小児予防接種、乳幼児健診においては、予診票や妊娠届出書類で紙帳票を活用し、また、予約は電話対応となっていることから、保護者や妊婦に手続きの負担や時間的な制約を強いている状況にある。紙帳票や予約受付を電子化・オンライン化することで、任意の時間帯で手続きや予約ができる環境を整備し、保護者等の負担軽減と利便性の向上を図り、また、各種業務の質の向上や効率化を実現する。</p>		
具体サービス	<p>【子育てDX_小児予防接種DX】 デジタル予診票の実装 住民～医療機関～自治体のデータ連携</p> <p>【子育てDX_質問票サービス（妊娠届出DX）】 妊娠届出書+妊婦アンケートの事前提出 健康管理システムへのデータ投入</p> <p>【子育てDX_オンライン予約サービス】 母子健康手帳発行の予約受付 乳幼児健診の予約受付</p>	<p>The diagram illustrates the data flow and service integration. At the top, a resident (labeled '住民 母子モ') uses a smartphone for '妊娠届出 予約利用' (pregnancy notification and reservation) and 'デジタル予診票 接種歴等の共有' (digital pre-visit forms and sharing of vaccination history). The resident's data is shared with the '自治体' (Local Government) and '医療機関' (Medical Institution) via '情報提供 接種歴共有' (information provision and vaccination history sharing). The '自治体' uses '自治体ツール' (Local Government Tools) and the '医療機関' uses '医療機関ツール' (Medical Institution Tools). Both tools feed data into the '健康管理システム' (Health Management System) via 'データ投入' (data input). A note states: '各ツールにて、入力・提出・確認・集計・管理をサポートし、手間のないペーパーレス対応に。ガイドラインに準拠したクラウドサービスで利用者間を結び、迅速で間違いなくデータを連携し、効率的な支援体制を確立します。' (Each tool supports input, submission, confirmation, collection, and management, enabling paperless service without hassle. Using guideline-compliant cloud services to connect users, we quickly and accurately link data, establishing an efficient support system.)</p>	
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①母子手帳アプリ（ベース）の登録率 ②電子予診票の利用率 ③妊娠届出の電子申請率</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①満足度調査（住民） ②満足度調査（医療機関） ③</p>	

事業概要 【システムによる保育所への入所選考】

実施地域	沖縄県北谷町	事業費	7,150千円
実施主体	沖縄県北谷町	人口	29,056人（12月末時点）
事業概要	<p>保育所への入所選考においてシステム（A I 等）を活用し、保育所入所選考に係る事務作業能率化による職員作業の負担軽減および選考結果通知の早期化を実現する。 早期化により、選考後の住民対応等により多くの時間を取れるようにする。</p>		
<p>具体サービス</p>	<p>【保育所入所選考システム】 入所選考部分の業務をシステム内で処理を完結。 データ抽出・取込み・処理・結果登録までをシームスに実現可能とする。</p> <div data-bbox="1205 635 2033 1232" data-label="Diagram"> <p style="text-align: center;">＜サービスイメージ＞</p> </div>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】 ①保育事務処理にかかる作業時間の削減</p> <p>【アウトカム指標（成果指標）】 ①選考結果通知までの日数短縮 ②住民対応日数の増加</p>		

事業概要 【伊是名村立保育所登退園管理システム導入・連絡帳の電子化業務】

実施地域	沖縄県伊是名村立保育所1施設	事業費	2,365千円
実施主体	沖縄県伊是名村	人口	1,350人
事業概要	伊是名村立保育所に対して、登退園管理システム導入・連絡帳を電子化することで「保育士の業務時間の削減」、「保護者の保育園等の施設利用の利便性向上」、「保育に関するデータの蓄積」を実現し、充実した子育て環境整備を図る。		
具体サービス	<p>【保育園等のこども施設向け業務支援システム】</p> <p>主な機能</p> <p>①【園児の登降園管理】 紙運用をデータ運用へ切替え 登降園時間管理が可能となる</p> <p>②-1【保育日誌などの帳票作成】 出席簿、指導案等各種帳票作成</p> <p>②-2【園内の情報共有】 園児台帳のデータ化、園児の出欠情報の共有</p> <p>③-1【アプリによる欠席連絡】 電話連絡を不要とすることで保護者を負担軽減 正確な情報の把握が可能となる</p> <p>③-2【お知らせ一斉配信】 保護者一斉・クラスごとの連絡、園だよりの配信等</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①アプリによる欠席連絡数 ②各連絡の保護者閲覧数 ③本システムを利用する保育士の割合</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①保育業務支援システムの満足度 ②子育て世帯の転入数－転出数 ③保育施設の定員充足率</p>	